

# 平成31年度使用教科用図書意見書一覧表

教育指導課

平成30年7月

## 平成31年度使用教科用図書意見書一覧表

### <藤沢市役所本庁舎5階ラウンジ会場>

教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	・・・・・・・・	P 1
その他	・・・・・・・・	P 1 7

### <中学校会場>

教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	・・・・・・・・	P 2 4
その他	・・・・・・・・	P 3 7

「平成31年度使用教科用図書意見書」は、中学校及び藤沢市庁舎5階ラウンジで行った平成31年度使用中学校用教科用図書見本本展示会において、市民・保護者の皆さまから頂いたご意見、ご感想です。

- ・ (※) は、事務局が判断し、注釈をつけたものです。
- ・ ○印のないものは、本人の記載がなかったものです。

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
1	日科の教科書は採択しないようお願いします。 .....				○
2	光村の教科書は道徳の中心を「対話」においている。自分と対話し、他者と対話することで自分の考えを深めていくことが道徳の目標だと思うのでこの考えに賛同する。 徳目をおしつけることが道徳の目標ではない。				○
3	徳目をおしつけることがないよう注意してほしい。人はまちがえることがあることを大切にして欲しい。具体事例が挙げられていた学図で生徒が話し合えたら良いと思う。				○
4	まず、重いことが気になりました。子供たちは1冊の教科書だけではないので、出版社によって表紙が違いますが、決定には生徒たちの意見が届くのでしょうか。楽しい、待ち遠しい授業にしていくためにはおしつけでなく、子どもたちとも対話して欲しいです。				○
5	日本教科書会社の教科書の自己評価表にびっくりしました。先生はそれを見るのでしょうか。見るとしたら、子どもは思っていないでも評価の高い方に○をつけるのではないのでしょうか。日本教科書会社の教科書を選択しないでください。 廣済堂あかつきの3年生の教科書には道徳ノートがついており、徳目にもとづいて意見を書くよう強制されているように思える。 日本文教出版は1年生～3年生まで道徳ノートがついている。許せない！！				○
6	昔の道徳というイメージとは違うというのが第一の印象でした。内容が多方面から取り上げられているのは良いと思う。が、教科書によって取り上げられている人物、内容には差があるように思う。 スポーツ選手をどこも載せているが、これはがんばれというメッセージなのだろうか？スポーツはたくさんあるうちのひとつの能力なのであり、それでなくてもマスコミが大騒ぎするのだから、何を学校で学ばせるのか疑問である。				○
7	日本教科書会社の見本本には、疑問を感じる箇所が多くみられるため、採択しないで下さい。本末の自己評価に特に違和感を持ちます。子どもが自分で考えたり、思ったりしたことをグループ、クラスでともに共有し、深め合うことが望まれます。				○
8	どの教科書も読んで考えるのが多い。道徳は頭にたたき込むものでなくいろいろの体けんで身につけるもの。おしつけようとしているように思った。				○
9	日本教科書…神道に関するものが多く、思想信条宗教の自由に配慮がなく、かたよっている。現在の首相のコメントをのせるなど、教科書にのせるのは、もってのほかである。あまりにも片寄っているのでふさわしくない。 日本教科書の自己評価のページ、廣済堂あかつきの道徳ノート、日文のノートなど、考えを深めるためには手助けにならない。誘導するだけで、生徒の自発的なとりくみのさまたげになる。				○
10	光村出版の本が良かったと思う。子供達に問う方がわかりやすかった。				○
11	「徳目」が「ここで習いおぼえること」のように大きく明記されているものにはとても違和感があります。「こうあらねばならぬ」が列挙されていて、大人だってぐったりしてしまう…。また、哲学者でも答えを出せないようなことをいとも安易に結論付けてしまうものなのでしょうか。そのテーマについて考えること、他者の意見を聴き、お互いに深めていくのは大切だと思いますが、その点では、光村図書が「マシ」だとは思いました。 「自己評価」なんてもってのほかです。				○
12	・「日本人として」というところで__。 現実にはクラスの中に日本国籍でない生徒もたくさんいる。あまり強調している教科書はよくないと思う。日本を美化した目線の教材は外してほしい。(外国籍の生徒も参加できるように) ・ジェンダーの視点に立っている教材がよい。 ・自己評価はない方がよい。				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
13	全般において、文章から、ここを注目してほしい、ここを考える為に、この物語のような感じが多いですね。そもそも、たくさん考えているいろんな人と語って、相手のこと自分のこと社会のこと平和のこと世界のこと考えられるようになると思うのですが、一つのことに着目しなきゃ(中学生なら意図が分かりすぎて)自由な発想が生まれにくいですね。教える先生方もどう教えるか苦勞されるからか、自己評価、採点レベルに○をつけるなど、子どもは本心とは別のところで良い風なことを書くのでは…無理がありますね。 ・人権や平和についてもっと考えあいたい。 ・机上で読むより、直接いろいろ体験したり集団でかかわったり自然にふれたり心を動かすことが大切で、心をあやつるようで「教科」そのものが心配です。 ・日本教科書- “日本” アピールしすぎ政府の思わくこわい。				○
14	読み物としては良いものもありました。 日々の生活の中で、ルールを守ることは大切ですが、個人の考えや思いを過度におさえてまで、周囲に合わせることを勧めるような内容も散見されました。 学問的な裏打ちがない「道徳」という教科が、思想的な縛りにならないよう、十分配慮が必要だと思います。				○
15	出版社が違っても同じ話が載っている。その中で子どもたちの考えをこういう風に持っていきたいとあまり筋道を立てるのはどうかと思う。 大きさが大きいものは読みにくいものもある。 2冊に分ける意味が分からないものもある。				○
16	道徳教科書を作るにあたって、過去に作った資料集等を活用するからか、同じ文章がたくさんの中で使われていて、工夫が少ない印象を持った。日本の伝統文化や良いところを学んで誇りを持つということであれば、なぜ、世界に誇れる平和憲法について全く触れないことが不思議でならない。日本教科書の内容では、日本は台湾に対して良いことをしたという視点でしか表現していないことが問題だと思う。大切なことを一番たくさん扱っていると思えたのは光村の教科書だった。				○
17	・学習指導要領には点数による評価はしないとあるのに、生徒には自己採点的に振り返りをさせるのはどうなのでしょう。 ・どの教科書も盛りだくさんです。授業1時間で1つの話を取り上げるのではじっくりいろいろな意見を聞いたり、少人数グループで話し合い深めたりする時間は取れるのか。また、話し合う題材はクラスの日常の中にもたくさんありそうです。それを生かせるようにするには先生と生徒たちの関係ができてからでないと、違う意見を発表した子に辛い思いをさせるのではないかと心配になります。 ・2年生用で「元服」からの話にはびっくりしました。また、現首相の演説は必要ですか？				○
18	道徳という教科は人が生きていく時にどのように生きるかを教える教科だと思います。どんなにすばらしいお話でもそれをひとりひとりがどう受けとるかはみんなちがうと思います。單元ごとに、自分の評価を数字や記号で表すのは目的からはずれていると思います。				○
19	展示してあった全ての出版社の図書に目を通して思ったことは、出版社もどうやってよいのかかわからず、とりあえずよさそうな文章を寄せ集めたり、編集委員会が説教臭い文章を取り急ぎ作ったという感じでした。その中で、教育出版の図書が際立ってよいと思いました。というのは、押しつけがましい感じが全くしないのに、選ばれている文章それぞれに感動があるのです。子どもは敏感です。作っている大人がよくわかっていない、または、大人自身ができていないモラルを押し付けられようとしたら、拒絶しかありません。一般市民として初めて今日図書を見て、私は教育出版を推します。				○
20	文科省は「価値におとしこむことはない」としている中で、自己評価という形で「正しい価値」を押し付けるようなやり方をとっている教科書がいくつかあった。押しつけはしないといってもこれでは子どもは大人が何を求めているか予想してしまう結果になってしまう。自己評価は考え議論する道徳と矛盾している。				○
21	「道徳」というものを教科化し、授業すること自体に疑問を感じますが、決定してしまった以上、子どもたちがそれぞれ個人を尊重し、深く考える教科書で学んでほしいと思います。その点で、教科書が“こうあるべき”と押し付けになっていない物、最終的な答えを決定させない物が良いと思います。グレーな部分があっても良いと思いますし、考える過程が大切だと思います。サブノートで答えを書かせようとするのもよくないと思います。自己評価させるのも自己肯定感が得られない場合のほうが多いと思われ、とても心配です。				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
22	内容が多いのに驚きました。授業での取り扱いに相当の工夫が必要だと思います。おもしろい話もあります。これを使って授業をする先生方の力量も問われるでしょう。 日本教科書2年に首相の演説がありますが、現役の方のものを教科書に入れるのは如何なものか。政治の世界は動くもので評価が定まる一定の期間を置いてから取り入れるのが筋だと考えます。				○
23	一つの意見(考え方)を押し付けるのではなく、いろいろな見方があることに気づくような内容の教科書が望ましい。 私自身は「学図」が気に入ったが、実際に生徒を指導する現場の先生方の意見を最優先して採択してください。				○
24	・ワークブックや自己記録の使い方が難しいだろうと思いました。生徒が記入したものは評価の対象になってしまうのか、あるいは、日記のような自己の成長の覚え書となり、自分の中でゆっくりとした成長を許すものなのか。本来、心の成長は本人に委ねられるものだと思います。成長の過程がその生徒の人物評価に <u>ならない</u> ことを願います。				○
25	・幅広い分野からそれぞれ興味を持ってそうなどころから読み進めることができるような文章が多い。 ・イラストやマンガを用いて、活字に慣れていない(?)子ども達へのハードルは下げられていると思うが、これが中学生用だと言われると疑問が残る。むしろ、小学生向けといっても過言ではないと思う。			○	
26	内容は全体的に良いと思われる(特に日科)。				○
27	思想的にかなり偏っていると思われる育鵬社グループの日本教科書から発行されたものを教科書(しかも道徳)を採用するのはいかがなものかと思われるのですが…。 光村出版の本は、かなりニュートラルな立場でいろいろなテーマを取り上げていると感じられました。				○
28	日科の教科書は不安感があった。				○
29	・教科書会社として私は知らなかったのですが「日本教科書」という会社のp.5「集団や社会とのかかわりに関すること」の項に集団的なものを感じ、違和感を感じました。集団の前に一人ひとりの個が尊重されなくてはならないと思います。 ・また、日本教科書は偉人(!?)の取り上げが多いように思います。採択してほしくないと思いました。				○
30	・価値観の押し付けになっているところが、どの教科書もあまり変わらないと思う。愛国心などの押し付けは今の子どもはよけい反発するのではないか。 ・「日科」の教科書は活字、写真なども粗雑な感じがするが、中身も安倍首相の演説文が載っていたり、台湾統治下の日本人を賛美するだけの内容があったり、問題ではないでしょうか。 ・スポーツ選手やオリンピック、障がい者の方を取り上げればよいというものでもないと思います。				○
31	・資料をもとに考えたり、話し合いが行われたりする中で、生徒さん自身の考えが広まったり、深められたりするための学びのテーマが書かれている光村はよかったですと思いました。 ・また、ふり返りは数字で評価するものより、言葉で書けるものがよいと思いました。 ・光村のヨシタケシンスケさんのページなど、一つのテーマについて考えるための視点や観点がさりげなく伝わってくるように感じました。				○
32	歴史的なことをなしにして、書かれている日本教科書の「八田與市」「キスからもらった勇気」又、「プラットホームのできごと」など、これでいいのでしょうか。日本人をほめ、日本の君が代を歌い、という文には、他の国籍の人はどう思うのでしょうか。藤沢の子どもたちには、どんな国籍であろうと人としてリスペクトしあう人権の心を育ててほしいと思います。 別冊のある、あかつきと日文は心を内容項目でしぼります。採択しないで下さい。				○
33	(反対・あかつき、教出) あかつき・ひとつ終わるごとに格言名言のような一文でまとめてしまうのは、子供達が自分で考える事の妨げになる。 教出・著者数の中で、中学小学校等の現場に関係した人数が少ないのではないか。 学研・いろいろな話が入っていて面白かった。 光村・おしつけがましくない感じが良い。 著者数に中学・小学校等の実際に子どもたちと付き合っている人の多い方がよいと思う。子供達におもねる必要はないが、実像を知っている人々の感覚は大事だと思う。				○
34	別冊のノートは不要と思う。				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
35	<p>①学校教育において「道徳」(生活指導と結びついた)教育は大切なことだと思います。しかし、徳目を子どもに押しつけたり、徳目にもとづいて子どもを評価等ということをしてはならないと思います。</p> <p>②上記の観点から「教科用図書見本」を見ました。まず、別冊までつくって子どもに自己評価させるのはよくない。まして、教師がその子どもの自己評価を読んで「評価」するなどあってはならないとおもいます。生活実態との乖離が生じやすいからです。まず、そういう教科書は推薦できません。さらに、現役政治家の発言(安倍首相)を教科書に入れるのは、その発言の内容が徳目にかなうものだとしても、いただけません。まして、安倍首相は道徳的に見ても、問題のある政治家だと思っています。道徳の教科書に登場するにふさわしい人物とは思えません。したがって「日本教科書会社」は全く道徳の教科書としての資格がありません。この教科書には伊勢神宮もついています。特定の神様、宗教をのせるのは憲法違反ではないでしょうか。というわけでこの教科書は資格がありません。</p> <p>③上記のような教科書を子どもたちと接している先生方は推薦しないと思いますので、先生方の推薦する教科書を採択してください。</p>				○
36	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よい生き方とは、といった感じで何となくステレオタイプな題材が多いように感じる。</li> <li>・AとB迷った時にどちらを選ぶというときにAでもよければBでもよい場合もある。いじめ、差別、貧困こういうことは「駄目」というのが当たり前だけど、生き方については人それぞれでよく、だれでもかれでも人々に賞賛されることが道徳的によい、となるのは息苦しい。教科書の見本を読んで、大人の自分でも息苦しいと思いました。</li> <li>・個人的には「失敗を受け入れました。人からは失敗して批難されたけど自分はその決断がほこらしい」と感じるみたいな話がよいと思います。</li> </ul>				○
37	<p>一年間でそれぞれの教科書の教材すべてを使って学習するのではないと思いますが、中学生の手にする教科書であれば、広い視野で深く物事を考えるきっかけとなる教材文が望ましいと思います。文学作品として成り立っているものや、震災の話など、事実に基づいた教材文には心を動かされるものが多いと感じました。小学校でも選ばれている光村など。</p> <p>それに対し、一定の方向に教え(答え)を誘導するような文章や設問、また、巻末の記録を数字や☆の数で自己評価させるのは、教科書としては藤沢の中学生にふさわしくないと考えます。日科など。</p>	○	○		
38	<p>本日、市役所5階で道徳教科書を手にとってみて、しみじみと教育の難しさを感じた。教育とはすべてが道徳教育である。(数学、国語、体育)すべてそうである。しかし、はっきりと道徳教育とめいってこれを行うならば教師、一般国民、その難しさをしっかりと自分の中に受け止め、自分の人生観を高めることに苦しみながら生徒に対する道徳教育にかかわっていかなければならない。私も、この教科書を見たことを機会に藤沢市の教育をさらに一生懸命考えていきます。</p>				○
39	<p>限られた時間の中なので、何冊かに目を通しました。どうしても感動的な話にひかれてしまいます。どのような状況で、どこの社のものを採択するかとなると迷います。やはり、中学校の現場で指導されている先生方が良いといわれる教科書を採択してほしいと思います。一方、日本教科書の2年の中に現役首相の演説がありました。なぜ、このような文章があるのか、大変疑問に思いました。</p>				○
40	<p>もう少し戦争により人々が受けた悲惨な出来事載せて欲しい。私達が知っておくべき事をこれからの子どもたちに伝えて欲しいです。先生方が忙しいので道徳の授業まで教えてそれを評価する負担と高校受験のための成績評価を気にしながら、自分の考えを殺してしまうかもしれない子供達が心配です。</p>				○
41	<p>国語の教科書のような印象を受けましたが、内容は命の大切さや思いやり、人のために生きることの尊さについて多く書かれているようでした。日頃、本を読むことが減ってきている最近の子どもたちには様々な物語に触れてもらい、相手の立場になって考えられる広い視野をもった大人になってほしいと思います。</p>			○	
42	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「道徳」自体、教科にするのは本当に難しいと思った。ノートがついている教科書もあったが、先生方がクラス全員分をチェックするのも大変だろうなあとと思った。</li> <li>・「話し合ってみよう」というのが各教科書に書いてあったが、はたして今の子ども達が本音で話し合いができるのかどうか、難しいなあと感じた。</li> <li>・今の子ども達が好きそうなイラストを使ったり、文字より絵や写真を多用したりしている方が、子どもたちには合っているかな、と思った。</li> </ul>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
43	光村の「アンネのバラ」で「平和な世界を実現するために大切なことは何だろう」という投げかけが良いと思いました。又、3年光村の「命の選択」も考える良い教材だと思いました。同じく、3年光村の「希望の義足」のあとの、本当に意味のある国際協力とは、という投げかけなど、とても素晴らしいと思いました。「議論し、考える道徳」にふさわしく、エンドレスでも、みんながじっくり考え、話し合える教材がたくさん載っている教科書が良いと思いました。日本バンザイ！ではなく、世界の人たちが同じように平等という見方で書かれた教科書が良いです。				○
44	教科書にだけにこだわらず、生徒にあった話題等で分かりやすく、話していく事が大切ではないかと思いました。各教科書の中では日本教科書の字体、特に言べんの上の点等、違和感がありました。				○
45	学図の心の扉のところについて書きます。教材プラスして「22の心の扉」はダメおしのように作られた教材のようにおもいます。文科省の「考え、議論する道徳」「多面的、多角的な見方」ができるようになるのでしょうか。指導要領の中の「内容項目」のおしつけになっています。内容項目は「手がかり」としてやっても書かれています。学校現場ではこの「内容項目」＝「価値項目」を教えなくてはならないと思こんでいます。内容項目をおとしこむのではなく、それを手がかりにクラスで議論し、いろいろな意見をみとめ、自分ごととしてとらえ、これから生かさせてあげたいと思うのです。 ・学びの記録について 各教材についての記録ですが、ひとつひとつの教材になっていますが、教材を全部扱わなければならないというしぼりになりませんか。他の教材もつかってこうと文科省の研究員の西野さんがいっていました。指導要領の解説書にも教材開発について書かれているように、その地域の教材など生かせないことになってしまいます。 ・心の扉3年p.215 家族のかたちはいろいろあってよいと思いますが、ここにある写真のみで家族をあらすのは不適切です。 ・p.73の日本人として 藤沢は外国につながる方も多い地域。この教科書でこの単元をどう扱っていくのでしょうか。こういう教材のある学図は採用しないでほしいと考えます。				○
46	道徳の教科書のタイトル名が道徳らしく、良かった。日本の世界いさんなどが、表紙で外国人からも「読みたいな～」などの気持ちもできそうだから、これからも、そのような、日本だけの物を表紙に書けば読み手を引きつけるかな～と思った。				○
47	・私が良いと思ったのは、光村図書の教科書で「きみがいちばんひかるとき」と1年～3年までのすべての教科書の表紙に書いてあり、「自ら考えて…」と中にも記入してあり、自分と向き合うことの大切さが書かれてある点が良いと思えました。 ・全体的に言えることですが、社会とのかかわりのところでルールを守ることが重点となっていますが、主権者として主体的に国のあり方に関心を持ち、家庭でも学校でも話題にしていくことが書いてあればと思いました。				○
48	・日科…評価のやり方が段階(1.2.3.4.5)のようなやり方は道徳の内容となじまない。 ・廣あ…評価が別冊で教科書全体が重く、生徒たちへの負担が大きい。 ・光村…個人のいきかた-きみがいちばんひかるとき-というタイトルが良い。一人ひとりが考えさせる教材が多い。				○
49	8社の見本を見たが、道徳を教科として扱うのは妥当なのか？という疑問はやはりぬぐえない。普遊舎として「嫌韓本」を出版してきたものが、日本教科書という仮面をつけて「道徳」教科書を出版している事におどろいた。				○
50	目次を見ているだけで心に重い石をかかえたような気分になった。恐らく子供達は上から何かをおおいかぶされて考え事をしなければいけないだろう。前に進むべき道を見失わせるものだ。				○
51	道徳教科書いらないと思います。先生と生徒で話し合う事で道徳教科書いらないと思います。				○
52	「なぜ道徳の教科がとりいれられるのか」とも気になってまいりました。確かに今の子どもたちの問題に心を痛めています。道徳の教材は読みものとしては評価できますがこれを評価の対象とすることには大変違和感を覚えます。評価の対象にしては逆にいけないと思います。子どもたちのとりまく環境をしっかりと見すえることこそ大切だと思います。				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
53	学研 中学生の道徳 明日への扉 3年 p.19「二通の手紙」元さんの行動は正しいと思います。何もかも規制通りにしないで時には臨機応変にしてい いのではないのでしょうか。 P.170「杉原千畝の選択」海外旅行「バルト三国」でロシアに行き、実際領事館跡にも行き、ビザの話も聞いた ので興味深く読みました。日本の外務省命令にそむき命がけてビザを発行した行為に頭が下がります。				○
54	どれが一番いいかというのは、むずかしいことです。一長一短であるでしょうし全部に目を通すことは出来ない からです。それで私は私の子どもに与えるのだったら、どれがいいか考えました。「道徳」の必要を私は青年期 の人格の(核)づくりと考えます。核は内容ではなく「考える人間、考えつづける人間、そのために人の話を理 解し、深く考える人間」が核になると思います。教科書を選ぶ基準は「多くの意見を聞き(自分の意見にも疑問 を持ちながら)考えを確立していく姿勢」を育てる教科書。広い視野に立ち、普遍的な考え方を探す。云っ てみれば、価値の押しつけをしない、明るい姿勢が大切だと思います。その点、光村図書出版がいいと思いま した。表紙の明るさ、軽さもいいと思います。設問も、「なぜ」「どうして」「どんな」が多く私の考え方に近い教科書 だと思いました。			○	○
55	2社しか読めなかったが光村はとでも分かりやすく子ども達の生活に密着し、生き方について考えさせ、いい教 科書になる様に思った。日科はあまり心動かすようなものはない…。				○
56	教育勅語や修身と似ているような気がする。特に日本教科書のもの。				○
57	日本教科書と教育出版など直接自己評価を点数化して生徒が教科書に記入するやり方は道徳という心の問 題について考える授業にはふさわしくないと思います。書き込みを他の生徒が見ている中で書くことの違和感 もあります。内容については特に 日本教科書は、3年生の「ライフロール」に象徴されるようにジェンダーの視 点が全くとり入れられておらずこれからの社会を生きる生徒たちにふさわしい教材とはいえません。また、教育 出版では3年生の「外国から見た日本」ただただがまん強く行列を作ることをよしとする価値観の押しつけを感 じます。光村などの良い材料で作られた教科書を扱ってほしい。				○
58	日本教科書: 中学2年p.152は不必要。全体的におしつけ(考え方まで) 廣済堂あかつき: 道徳ノートは不必要。 日本教育出版: 道徳ノートは不必要。学習の進め方までのせるのは? 写真入りで 光村図書: 全体的に良い。 教育出版: 国境なき医師団貫戸朋子さんの授業の事がとりあげられていました。あの授業を受けた子ども達が たしか10年後? また、貫戸さんの授業をうける放送がありました。「ようこそ先輩」今でも名前をおぼえているぐら いです。 東京書籍: 話し合いの手引き② 話し合いの時間は目安として3~5分④ 順番に話す。これは形だけであって 話し合いではない。内容は生徒の作文や編集委員会の文で、構成されていて、良い。 ※話し合いはただ言えればいいのではなく、他者の考えを聞き、何がどう違うのか、共通項は何かなど、時間が 必要。				○
59	沢山あって読み切れませんでした。一読して内容がむずかしかったり、心を打たれたり、疑問に感じたりさま ざでしたが、道徳であっても、真理真実を大切にしてほしいです。侵略戦争を賛美したり基本的な人権主義を否 定するような教科書は採択しないで下さい。日科の2年「白菊」にパールハーバーでの安倍首相の演説が載っ ていますが、現役の特定の政治家を載せるのは問題があると思います。日科の3年に伊勢神宮が載っている のも特定の神・宗教を取り上げるのは道徳の教科書として問題だと思います。文科省が定めた22の徳目を自 己評価させるような教科書にも疑問を感じます。子どもの考え方を縛り道徳規範や価値観の押しつけにつな がるのではないのでしょうか				○
60	光村図書3年「一票を投じることの意味」は選挙権を得る前に選挙のことを考えるきっかけになり、読めてよか ったです。 日本教科書2年「和解の力」のような文章が教科書にまぎれ込んでいることに、道徳の教科書の目的を感じま す。道徳の教科化に不信感を持ってます。教科書の影響が小さいように、読み流す読み物として扱って下さ い。評価しないで、答えを押しつけないで。 どの出版社も、本のボリュームが多い。学研のA4サイズは特に重い重量だけでなく、内容も盛りだくさんす ぎる。				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
61	東京書籍、学校図書は1年間学ぶことがわかり易く記さいされている 教育出版は、現代の有名人が多く出ている…がんばれ、がんばれと言っているようで、とても気になる(偉人伝現代版?) 日本教科書(KK)は障害者と友達になろうというのがおかしいと思った。また武士道や日本古来のものが多くあり、片寄っていると感じた 廣済堂あかつきは王貞治氏の2つの祖国の話から自分の国への質問はいかなものかと思った 全体的にみて光村図書出版が一番わかり易く思えた。 教科書が重い(全社)				○
62	中学生という年頃の生徒にとって必要なことは、多面な考え方を受け止めつつ、自分を見つめることではないかと思う。そこに特定の価値観の方へ導いたり、教科書会社の思わくから自己評価をさせるべきではない。数値化して自己評価させるのもよくない。価値観や考えを数値化させる教科書は使用させたくない。またははじめから～すべきに導く教科書もよくないと思う。そういうことから日本教科書、教出などは選んでほしくない。				○
63	初めて来ましたので、まだ問題点やポイントがよく分かりません。しかし、中学生自身が悩みながら自己を確立していく大事な時期なので、国の方針や従来のしきたりなどを押しつけるものには○○○○。				○
64	・日文・学研では「杉原千畝」さんの事を扱っているので良いです。 ・設定された道徳の時間内では吸収されないと思われます。				○
65	・東書3年「差別や偏見をなくすために」第五福竜丸大石さんの人生を扱い、しかも補充資料もついていて、よいと思いました。 ・教出3年の「平和への願い」「死刑制度」は考えさせるよい内容だと思いました。 ・学研2年p.53「怒りの温度計」にはおどろきました。人は怒るときにはしっかり怒りを示し、行動しなければいけないと思います。このようにコントロールしなさい、では耐える方法を学ばせることにならないでしょうか？ボールを蹴りつづけることで解消させるなんていう教材は、どうして道徳といえるのでしょうか？ ・日科はA～Dの内容項目どおりに並んでいて、いちばんやりにくい教科書だと思います。 ・日文3年のエリカには感動しました。命、戦争の残虐性が伝わってきました。ただ日文は別冊が不要だと思う。(心を質問項目におしつめてしまう)ので残念です				○
66	・あいさつや、人をいたわるやさしさがたしかに欠けてきているとは思いますが。近所の人しか乗らないようなバス停でもおはようございます、こんばんは等の声がきこえなかったり、ベンチ(バス待ちの)もつめようとしなかったり、日に日にひどくなっています。でもだからと言って道徳の時間が必要でしょうか。文学を国語の時間に沢山とりこめばいいのです。人の心に点数をつける、ぞっとします。小学校への英語道徳を増やしたことで夏休みが短くなったりつめこみの授業が増えたり、教師にも子どもにも負担が大きくなります。国語を充実させて下さい。				○
67	廣済堂あかつき道徳ノート 子どもたちに正解はなにかを誘導する意図を感じた。 日本文教自己評価をさせる必要があるのか。教師のため？				○
68	(・日科・廣あ・教出)→価値項目を細かくしすぎていて「考える」より「教え込む」教材になっているのでふさわしくない ・日科…へイト本。児童ポルノを出版していた出版社とつながりがあり、ふさわしくない ・日科「十四歳の責任」は犯罪をおかした者に対して伝える文章なのでは？健全な若者に対して言う事ではなく、不快			○	

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
69	<p>各社の教科書編集趣意書と主に1年生の教科書を見て部分読みしただけでの感想です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙の印象…廣済堂と日科を除く6社が楽しそうな感じで良い</li> <li>・日科は読む文章の量がかなり多い。多すぎるのではないか。</li> <li>・各社生徒が自分で記入する欄があるが、漠然とした問いに何か答えなければならないとか、振り返って自己採点しなければならないとかは少ない方がよいと思っている。その点からは、日科の巻末には22項目と4段階評価するなどがあり、×(よくない)。別冊で記録ノートがある日文と廣済堂もよくない。光村の巻末、4テーマ自由記述も、東書巻末「自分の学びをふりかえろう」の1もよくない。教出はこの点、巻末の学びの記録もシンプルで良い。</li> <li>・LGBTを4社でとり上げたのは良いと思う。(読んでいないが)</li> <li>・学図1年の「助産師から言葉のプレゼント」「生きているだけで百点満点」が良いと思った。</li> <li>・日科2年の最初が「14歳の責任」(刑法のこと)というのは楽しくない。</li> <li>・日科2年の「白菊」の最後に、2016年のいろいろ問題になった安倍首相の演説が載っているのはうんざりした。</li> </ul>				○
70	<p>( 出版)平和への架けはし、一教科書の題材として無理がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廣済堂あかつき、教育出版 道徳ノートは勿論のこと自己評価を1.2.3.4.とチェックするのは良くない。大人だって、物事を一つ一つ100%分かっていない。曖昧な部分は生活の長い時間をかけて納得したり、否定の中から次に進んだりする。良い子は4に○をつけて分かった気になったら恐ろしい。押しつけがましい答えも怖い。</li> <li>・道徳の教科書はヒントの材料以上にあってほしくない。</li> <li>・ざっと見る限り 私だったら「光村」か「学研」を選ぶ。</li> <li>・せんさいな子ども程、誤った道徳教育は苦痛で登校拒否の一因になりそう。</li> <li>・根性や義理物など解釈をまちがえると困る。</li> <li>・教育出版、廣済堂あかつき、日本教科書の中に題材に？があると考える。</li> </ul>				○
71	<p>日本教科書2年「14歳の責任」は古すぎて全く合っていない。 あかつきは日本教科書、教育出版はに考え方のおしつけが多すぎる。多様な考え方を認めていくべきで、1つの正解はない。</p>			○	○
72	<p>光村は、学びのテーマが深く考え話し合える問いかけで良いと思う。2年なんだろうなんだろうのようなことをくり返し考え続けることが大切なのだと思います。内容も大たい良いと思いますが分量の多いのが気になります。東書(アクション)があることで考え方を深めるより、他へそれていってしまうように感じた。日本教科書3年「他人ゴトから自分ゴト」などのように社会の一員としての責任と義務については書かれているが、各々の権利について言及していない。プラットホームのできごとのように美談が多いのが気になる。悩むのも人間として必要なこと。 (日文・あかつき)→二冊になっているのはどうか？重すぎる。短い時間の中で感じたことなどをまとめるのは無理。評価されるとすれば誰も本当のことは書かないと思う。 学研本が大きくて重すぎ・大きすぎでは？</p>				○
73	<p>ふり返りで自己評価・点数をつけるのは、おかしいと思う。 日本教科書「14才の責任」は、内容がショッキング。心のかっとうを、点数づけさせるような教科書は良くないと思う。多数決ではなく少数の意見も尊重できるような内容の教科書が望ましい。いろいろな意見があっていいと思う。答えは1つではなく、結果的におしつけてはならない。あかつき、日科、学図は、社会、公共が強調されていて、自分の考えを尊重できる場面がない。</p>			○	○
74	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「魚の涙」(光村)はいじめを考える良い教材だと思う。</li> <li>・1年「台地-八田與市-の夢」は植民地支配の美化、歴史を無視-(日本教科書)</li> <li>・2年「14歳の責任」は法令を順守を迫る内容ではないか。</li> <li>・日本教科書「ライフロール」-3年…家族の在り方として問題を感じる。女性の自己犠牲を感じる。</li> </ul>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
75	学研の「怒りのプロフィール帳」と、日文「怒りの感情と上手につき合おう」について「怒り」についてスキルの学習することに疑問を感じます。「怒り」はなぜおこるのか、ということをもまず考えていく必要があります。「怒り」はときにも必要なことです。それをコントロールさせ方だけを学習するのは、問題。 ☆学研は設問も少なく内容項目(価値項目)にもっていきこうとしていない点はよいかと思う。				○
76	「教育出版」の中3教科書p.96「カーテンの向こう」。イスラエルの病院入院患者の話である。何故イスラエルなのか。注釈には「ユダヤ人が建設した国」とあるだけだ。イスラエルが建国された時、先住のパレスチナ人を虐殺したことは歴史的事実である。また先日、「ナクバ」の行進をした非武装のパレスチナのデモ隊にイスラエル軍が狙い撃ちに銃撃して多数を殺伐した。本文にも注釈にも、それが一言も書かれていない。こういうのを「片手落ち」という。何のためのエピソードなのか？パレスチナの人々の虐殺は歴史で取り扱うものという積もりなのだろうか。				○
77	・東京書籍は学習終了後のまとめとして、ふりかえり用紙が、生徒にとってとりくみやすいと思う。指導者にとっても、とりあつかいやすい、評価しやすい。 ・光村図書(3年)は、中学校最後の年として、テーマ設定がよい。とくに菊池寛の作品や日本画家菱田春草をとりあげるなど。	○			○
78	道徳が教科化され、最も心配なのは「評価」することです。子ども1人1人の心の成長は数値で表わせるものではなく、またそれが”成績”のひとつであるかのように子どもたちが捉えてしまうのではと懸念しています。以上のことから、教科書の巻末に自己評価の記入ページがある日科・教出・廣あの教科書は不適切だと思います。			○	○
79	東書…最初の見開きにある授業のやり方を書いてあり、導き方を示されていることに違和感。教師、生徒自身で考え話しあう自主性をおもんじてほしい。 日科…中3、p.56の礼儀について。道徳の授業で学ぶ必要がないものを考えます。中2の「14才の責任」、少年法についての記載もあり、子どもではなくまずは大人が考えるべき問題。教材にふさわしくない。子どもがかわいそう。 ・教科書とは別に記述するノートがついているが、それをみてしまう教師はそれを評価の対象にしてしまうことにならないか心配。自己評価をそのまま通知表の評価にならないようにしてほしい。			○	○
80	あかつき…中1の「つりぎおの思い出」の内容に驚いた。約束の時間を守れずに釣りに夢中になりすぎてしまった子どもの釣り竿を母親が折ってしまった。こんなにひどい仕打ちを子どもにする母親は、大人として恥ずかしい在り方。人の物を壊すことの方が問題。よく検定に通ったと思う。 あかつき…2冊分冊で記述が多く、記述力がないと大変。ディスカッションで学び合う方が、自分とは違う意見にきづくのではないか。ノートの記述を毎週確認する先生方の負担も大きいと感じる。			○	○
81	・発行者一覧を見ました。全発行者の教科書が見たかった。市税を使って用意をお願いいたします。 ・もっと長い期間の展示をお願いいたします。再度寄れたかった。 ・児童の考えを文章に書かせる項目はいらなないと思った。授業中の発言を活発にさせてほしい。他人の考えを聞く時間が少なくなる。子供や児童の文章力が育つ時間がほしい。先生のおしきせ授業になる感がある。 ・教出の題材は現在の家庭にそぐわない内容が多い。				○
82	日本教科書、教育書出版、あかつき等は修身の教科書のような印象が強かった。自己犠牲を強要する表現や、法令を守る事を、おどかしで迫る教材やジェンダーという点で、もう少し考えるべき教材があるように思える。押しつける道徳ではなく、様々な考えや立場を共有し合い新しい時代にあった教育にしてほしい。			○	
83	・音楽、美術、文学等、心を養うものを減らさないで下さい。(芸術系) ・何故、犯ざいが多いのでしょうか。昔もあつたとゆうけども、心がすさんでいると思います。 ・幼い時からもっともっと心や体を養う遊びを沢山入れた教育や子育てをしませんか。 ・幼稚園・保育園でもぎゆうぎゆうつめこまないで自発的に考えてあそべる子どもであってほしいです。 ・教科書を使うなら、光村・学研・東書あたりがいいのではないのでしょうか。				○
84	日科→評価を1.2.3.4と数字で表すのはよくないと思った。自己評価は難しいが、感想として気づき位にしておく方が生徒にとっていいのではないかと思う。 日文→書く欄が、項目別になっていて書くことに追われてしまうような感じがした。				○
85	結論を誘導するようなものは、いけません。最後に評価を書き込む頁があるのもいけない。				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
86	<ul style="list-style-type: none"> <li>とにかく文章が長いものが多い。外国人等の生徒にかかわったりすると、文章を短時間に読み理解するのが難しいと思う。</li> <li>多様な考えがある中で「評価」させるようになっていくことに危惧をおぼえる。特に「あかつき」の別冊版。</li> </ul>				○
87	<ul style="list-style-type: none"> <li>携帯電話、スマートフォンなどの付き合い方、ネット依存、SNS？などの問題をとり上げているものがよいかと思う。</li> <li>自己評価、ふり返りはいらない！書いても簡単でよい。</li> </ul>				○
88	<p>問題のる教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一冊のノート(あかつき・光村・学図・学研・日科)-認知症は家族愛だけでは解決しないケアも介護も家族に押しつけないで欲しい。</li> <li>「外国から見た日本人」(教出)-日本人は素晴らしいの教材。これでいいのか？</li> <li>「昇き縄」(教出)女性が参加出来ない伝統の祭り。これからの教材としてはふさわしくない。ジェンダーの視点に欠ける。</li> </ul> <p>光村</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>なんだろうなんだろう-深く考え、みんなで話し合える教材だと思う。</li> <li>「親友」-ジェンダーを考えることが出来る。</li> <li>他「希望の義足」「一票を投じることの意味」</li> </ul> <p>光村他東書、学研は良い教材が多くあったと思う。</p>				○
89	<p>日本教科書、教育出版、廣済堂あかつき</p> <p>内容ごとに段階別自己評価をさせるというのは、生徒に負担が多い。自分の内面をすべて他人にあかすことは生徒の成長にプラスなのか？疑問がある。</p> <p>日本教科書</p> <p>「和解の力」現首相のスピーチをのせるのは問題ではないか。それぞれの政党に対する考えが個人にあるのに、一つの考え方をすすめている気がする。</p>				○
90	<p>日本教科書はいろいろ問題があるように思います。「例えば14才の責任」で少年法のことが細々と書いてあったりアベ首相の真珠湾でのスピーチが歴史認識のないまま載っていたりなど。一方「日本教科書」では「リスペクトアザーズ」で多様性を尊重する共生社会の大切さ、又、山本美香さんを扱った戦取材の記事など国際社会で活躍する女性の姿など評価できると思いました。子どもたちに自分の心の中を書きこむようなことはしてほしくありません。偽りの表現を強いることにつながり、まさに反道徳につながると思いました。</p>				○
91	<p>廣済堂あかつきについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分冊の巻末に「自分自身を振り返って」があるが、22の内容項目に沿って5段階で自己評価させる構成について問題を感じる。生徒の内面にかかわる項目であり、教科書の一部に書くことに多くの中学生は抵抗を感じると思う。数値による評価はダメだと教師の例に言われているにもかかわらず、生徒に自己評価をさせるのはおかしい。内心の自由を覆すことになりかねない。</li> </ul> <p>教材について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年から3年に掲載されている「アイツ」シリーズは異性間の友情について取り上げた教材だと思うが、「アイツ」”お前”とかの表記が気になる。特に三年次の進路選択をテーマにした教材は女子の主体性の欠如が前面に出ているストーリーでリーダーシップのある男子と従う女子とも読むことができずきりしない。問題を感じる。</li> </ul> <p>2分冊について</p> <p>「道徳ノート」は改めて内容項目について特化して学びなおす形をとっているが、授業の中で扱いきれるかどうかという懸念があるし、何より自由に考えることを妨げて内容項目に落とし込むことになると思う。以上から廣済堂あかつきの教科書は採択からはずしてほしいと思います。</p>				○
92	<p>設問を比べると、学研が少なく、考え議論できる授業ができそう。</p> <p>NHKのクローズアップ現代の中にも「価値項目を考え込む」ことに困っている教育現場があるといわれていますが価値項目は、手がかりでおとしこむことではないと文科省もいっています。ひとつの価値をおしつけることは本来の道徳教育ではないということもいっています。どの教科書になっても、価値項目をおしこむ授業にならないようにしていただきたいです。</p>				○
93	<p>東京書籍について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>p.81「1年間で学ぶこと」のテーマに違和感を感じました。教材を使って、自分で考えるというより「こうあるべき」と価値観を示されていると感じ、そのこと自体が問題と感じました。</li> <li>教材「権利と義務を考えて」はそれぞれ内面の解釈が面的で、この葛藤を権利と義務の問題として立てることに疑問を感じました。</li> </ul>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者 教育者	保護者	市民
94	中学生が使う道徳の教科書を見て、教科書に税金がつかわれるならやはり、よりよい教科書を採択して頂きたいと思う。 自分で考え、悩み克倒していくこと、そして教室での友人や先生方の話をきき、さらに自分の考えをしっかりと持ち行動できる大人への一歩になるよう、特定の価値観の押しつけになっていないか、家族や国を敬愛するなど、家庭内で虐待があればあたらぬ。また現在の国の混乱ぶりに敬愛を抱くのは無理があるように思う。また第五福竜丸などや日本教科書の3年生「台湾に遺したもの」「白菊」「和解の力」など歴史について他国とともに戦争での被害・加害をきちんと学びあうその積み重ねの上でかかれたものではないと、子どもたちに国際社会で友好的な関係を築くという大事な学びができないと危惧しています。また、生徒が個人的な考えを教科書に点数化して書き込むことにはかなりの違和感があり、日本教科書、教育出版、あかつきはまずいと思います。また、自己犠牲を賛美する傾向はないだろうか？まず、何をすることが自分にとってもまわりにとってもよいことか自ら考えることよりも、自己犠牲をした人々の話も多く載せている。教育出版には違和感を覚えた。よりよい教材を先生方の意見を入れて選ばれるようお願いいたします。			○
95	光村図書について ユニットのテーマが価値観の押しつけではなく、自分で考えていくことを奨励するものと感じとてもよいと思った。			○
96	日科は各教材後の「考え・話し合ってみよう」に特徴があるように感じた。光村が「見方を変えた考える視点」で考えるチャンスを与えているのに対して、日科からは一つの価値観につなげようという強い意図を感じる。一つの物語で一つの答えを子ども達におしつけることに疑問を感じた。価値観の押しつけは、子どもに自分で考える柔軟性を、失わせるのではないかと考えた。 教科書の示すたった一つの価値に教師は、疑問を解消して、子供に対して教えられるのでしょうか？日科からは以上のことを強く感じた。また、2年生の「和解の力」として現首相のスピーチをとりあげるのは歴史認識上、いかがなものか？と感じる。			○
97	・自己評価や相互評価を見える形で表記させることはいじめや偏見のもとになることも考えられます。日科・廣あかつき・教出はその点で問題が多いと思います。 ・考え、議論する教材として、光村の「なんだろう、なんだろう」「ユニバーサルデザイン」「村長の決断」はよく考えられていると思いました。 ・結論付けるような設問が多く見受けられる。日科は自由な考えや発想を妨げ、一定の価値観をおしつける教科書を思いました。			○
98	道徳を教科し評価をつけるということについてもかなり疑問が残ります。そのうえで8社の教科書を拝見しましたが「日科」や「廣あ」のように中学生に数値で自己評価をさせるもの、問題があるように思います。家族愛が無償の愛であるという価値観のおしつけ「日本教科書株式会社」のものは現首相のスピーチをのせるなどかたよった価値感をうえつけようとしているように思える。 平和についてジェンダー視点でのとらえかた、多角的にとらえ、議論できるように配慮されている教科書を選んでいただきたいと思う。 (たとえば光村)多様な意見があってよいという世の中になってほしい。			○
99	子ども達の教科書はていねいに作られるべきと思いますが、りっぱすぎてだいたい高価になりすぎていませんか。内容の文章、体験談・経験談などすばらしい話が多く、感動的な中身です。”道徳心を養う将来の者たちへ…”この言葉を現代の大人達がもう一度いや二度・三度とよく考えなければなりません。			○
100	生徒の主体的学びを育むには、どうしたらよいか。この様な観点から各社の教科書を見ると日本教科書の「14歳の責任」「ライフ・ロール」などは多様な価値観の尊重とは反するもののように思います。また、森友、加計問題で関与が疑われている現職政治家を載せるのは不適切です。 光村図書の全学年共通の教材「なんだろうなんだろう」や「桃太郎の鬼退治」などは多方面かつ生徒が深く考え論議できる教材ではないでしょうか。光村図書を推せんします。		○	
101	むりやり1つの価値観におとしこんでいく、おしつけていくような道徳の授業であってはいけない。学習指導要領解説p.94・p.98など指導者は十分理解して欲しい。多面的、多角的に考えられる教材が豊富な「光村」の採用を望みます。 日本ファーストではなく地球人の一人としての視点、人権教育の視点、ジェンダーの視点等大切です。数字やABCの評価は問題があると思います。道徳はそう単純ではないし、教師にどう思われるか気にするだろうし。自己評価を教科書に書きこむと第三者に読まれたりするし、「内心の自由」をおびやかす危険もあると思います。			○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
102	<p>◎☆☆☆や1~5のように自己評価させるページのある教科書は絶対採択しないで下さい。子ども自身、22の内容項目に自分の心を合わせる必要があるのでしょうか？心では何をどう思おうと自由です。それを自己評価の欄で誘導するのは人権をうばうことにならないでしょうか。</p> <p>◎日本教科書、あかつき、教育出版は、特に教材が古くおしつける内容が多く、子どもの実態に合わないと思います。採択しないで下さい。</p> <p>◎日本教科書の2年「台湾にのこしたもの」p.146は日本の侵略による台湾統治の問題性について一切ふれていないで逆に日本の統治に反対する人々に命をうばわれた日本の先生のことがかかれています。しかも台湾に教育をもたらしたすばらしい日本人と扱われています。おかしいです。日中の歴史にしっかり向きあう教材としてふさわしくありません。</p> <p>◎自由に子どもたちに合った教材をつくり、心をそだてられるよう、先生方が子どもたちに向きあえるよう願います。</p>				○
103	<p>そもそも「道徳」を授業として教科書を用い、教員が生徒ひとりひとりを評価するのに反対です。採択してほしくないのは「日本教科書」と「教育出版」のもの。百歩ゆずって、自分の子どもが道徳の授業で使うなら「光村図書」のものです。</p>				○
104	<p>日本教科書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢神宮をとり上げる意味は？中学生に必要ですか？</li> <li>・臓器移植(他の教科書にもあり)の問題は個々が考えることです。あえて道徳で教えることではないでしょう。どこの教科書も”がんばろう”メッセージが伝わります。これも道徳に必要？</li> </ul>				○
105	<p>①内容としては日科は道徳のとらえ方が問題です(ダメ)</p> <p>②子どもたちに自己評価させる教科書が多いがこれは徳目の押しつけになりやすいのでダメ。</p> <p>③現場の教師は検討の結果を尊重したいと思うが、学校では検討する時間があるの？</p>				○
106	<p>全てに目を通すことはできませんでしたが、出版社によって「道徳」という教科の印象が全く変わってくると思いました。子どもには幅広い情報に触れさせたいとは思っているものの、押し付けになるような授業であってはならないと思います。個人的には、子どもが読みやすく(長さ、時代、構成)、クラス等ですぐ話し合えるような教科書がいいです。また、設問等で「正しい解答」を押し付けるようなものではなく、1人1人が自由に感じることができる教科書が良かったと思います。「学研」教科書がそれらの点で魅力的でした。</p>			○	
107	<p>教材を時間の許すかぎり多数読んだ。どれも素敵な内容。感想を話すことはいいが、結論を出す必要はない。その後の人生でふと思い出すことがあればそれで充分。</p>				○
108	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの教科書も、22の項目を意識したもので、同じような教科書になっています。</li> <li>・2さつになっているもの、特に書き込みのあるものは、特定の考え方へ導きやすくなっているのも、子どもにも負担がかかると思います。</li> <li>・日科の「伊勢神宮」は、ふさわしくありません。特定の宗教や神様を強制しては、いけないと思います。</li> <li>・日科の「白菊」中に安倍晋三氏のパールハーバーの演説は、日本の戦争についてあいまいにしているのも、道徳にふさわしくありません。</li> <li>・光村の「この教科書で学ぶテーマ」という分類は、工夫されています。</li> </ul>				○
109	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生に「自分」とは何かを考えさせそこから友、家族、その他の人々を見てさらにまた関わり方を考えさせるというのはどの教科書もわかった。だが、無理に話し合わせたり、よりよい理想の考え、価値観を求めようとするような教科書もある。記述したこと、他からみて好ましいと思われる自己評価、考えを生徒が書いたり発表したりするのではと心配する。他の人を意識した発表になり、本心は表しにくい。人の心は短い授業時間に表すものだろうか。思春期真っ盛りの子どもは静かに自分を振り返ったり、気づかせたりした方がいい。</li> <li>上記の意味からいえば「光村」はおしきせが少ないと思えた。「日文」と「廣あ」は沢山書く、たちかえりというかが多すぎてねらいが達成できぬのでは。日科自己評価の数値化にどんな意味があるのか。都道府県ゆかりの人のことば、どんな視点から人物を選んだのか。</li> </ul>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者 教育者	保護者	市民
110	<p>道徳はモヤモヤする考えることなので、自己評価であっても1つ終れることに段階評価をするのは論外です。いろいろ題材がありますが基本になることがかかれていないように感じます。今のいじめや社会のゆがみは自己肯定感が低いことにあると思います。「誰もが愛される権利がある」ことを軸に考えていかれたらと本当に思います。そういう意味から「永久欠番42」は黒人差別という生まれによる差別を放置したままで憲法14条違反です。「14歳の責任」は子どもたちをおどしてだませたいのですか？未成年は更生することも許されないのですか？つまづいても立ち直れる社会でなければ、社会はますますくらしにくくなります。「ライフロール」は男女差別のお話ですね。論外です。女性活やくじゃないんですか。「アイツの進路選択」も女性重視です。だいたい「お前」「あんた」なんてことばはふつつ使いません。日本教科書、教育出版、あかつきは絶対にやめてください。東京書籍の子どもの権利条約や光村の桃太郎、ヨシタケシンケスさんのまんがは立場の違う人のことをかんがえたり「自立」「ゆるす」とは…と考えられてよいと思います。</p> <p>学校図書の明石康さんのPKOは自衛隊派遣の立場からのものだけです。日本だからできる国際こうけんもあります。武力に頼らない中村哲さん平和を輸出する軍隊のないコスタリカもあります。医療、教育、農業支援でこうけんすることも日本にはできることを考えてもらいたい。</p> <p>アンガーマネージメントを扱ったものもありましたが、怒りはさびしさ、悲しさのあらわれでしょうか。社会の不正への怒りをもつことも大切だと思います。愛国心も人それぞれの価値感です。歴史にちゃんとむきあうことも大切な愛国心ですし、社会のゆがみに怒りをもつことも愛国心です。価値感がちがうことを認めあう話しあえる社会になるよう自主的に考えられるような題材を求めます。1つに価値感にみちびくことのないようにしてください。</p>			○
111	<p>藤沢市の小学校でも今年から使われている光村図書の教科書について</p> <p>8社共通の教材「1冊のノート」3年が認知症の問題を家族で解決することとしてとらえているのが問題と思うが、他の教材では全学年でシリーズとなっている。「なんだろうなんだろう」は一見軽くみえるが深く考え、議論ができる教材だと思う。作者のヨシタケシンケスさんが藤沢出身のかただと聞きました。又、一年「親友」はジェンダーについての思いこみ(男はサッカー、女は手芸というような)についてかんがえさせるよい教材だと思う。2年の「桃太郎の鬼退治」は立場によって同じ事象が全くちがうものになることが議論できる。3年の「一票を投じることの意味」は主権者教育のして活用できるし、2年の「民主主義と多数決の近くて遠い関係」は大人でも誤解している人も多いと思うので中学で学ぶ意義は大きい。自己評価のページも他社の多くがふり返り数値化している中でおおくり(1年間)でふりかえらせているよい企画と思う。</p>			○
112	<p>(日科・教出)自己レベル判断のあるものはさけてほしいです</p> <p>日本のノートはいらないかなと思います。教育出版野村萬斎さんの狂言の話の内容から、伝統とは文化とは？ということが考えられる内容ではないなあと思いました。全体的に伝統や文化に対する解釈理解があいまいだし深められていない。</p> <p>(東書)のふりかえりや、心情円は受け入れがたい。</p> <p>道徳を教科にすること自体が一定の価値観にリードするようで賛成できません。仕方なしに教科書をえらぶなら、光村のが考え合うことができる点でいいと思います。</p>		○	
113	<p>道徳の時間がなくなり教科となったことが問題ありで場合によっては児童を一つの方向に追いやる心配もあると思う。いじめがひどくなるかも。教科書の最終ページにある自己評価のあり方は気になることである。自由な発想考えを数値で示す意味があるのか。</p> <p>採用して欲しくない教科書。日本教科書・教育出版・廣済堂あかつき</p>			○
114	<p>日本教科書は問題であると思います。</p>			○
115	<p>限られた時間でいくつかしか見れない中での判断は困難だが、「道徳」が子どもたちに押しつけることを強調しかねない教材がいくつかあり、疑問に感じた。「道徳」を教科にすることが必要なのかと思い、専門の先生ではなく、担任が授業を担当するとなると子どもに影響がないか心配だ。</p> <p>上記のような観点から、採択にあたっては現場の先生方の意見を尊重してほしい。「日科」の中で現役の安倍首相の演説がとつじよ、出ており、問題だと感じました。</p>			○
116	<p>・道徳が教科になり、教科書を使う義務ができ、評価をしなければならないことは、大きな問題だと考えます。子ども、生徒に「滅死奉公」(※「滅私奉公」?)の価値観をおしつけず、一人一人の成長を認める教育、教科書であってほしいです。教科書にたくさんのかきこみを求めたり、数字で自己評価させるのは問題です。</p> <p>・全体的にみて、光村が「私の気づき」として、生徒の気持ちを尊重しながら編集されている印象をうけました。</p> <p>・学図・水俣病 東書・第五福竜丸 とてもよ教材だと思います。</p> <p>・日本教科書は「14歳の責任」など子どもをおいこむような内容になっており、「日本のよさ」を強調して-歴史的にはいろいろな評価があると思いますが-多面的なものの見方とはいえず、教科書としてふさわしくないと考えます。</p>			○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
117	子どもが中学2年生なので中3の教科書を中心にほぼ全社の教科書に目を通しました。保護者目線で見ると一番良いと感じたのは東京書籍の教科書でした。中学生は思春期まっただ中。親や先生が伝えたいことがあっても表面的で上っ面だけの伝え方ではなかなか思いが届かないこともあります。また大人の欺瞞や矛盾にも敏感な年頃です。東京書籍は扱っている人物も中学生が受け入れやすく、また文章ばかりでなく途中で漫画教材も入っていて真面目でつまらなくなりがちな道徳が楽しく学べるようによく工夫されていると思いました。1つの価値観に誘導してしまいがちな教材も少なく、どの先生が使っても多面的に物ごとを捉える授業ができるのではないかと思います。またネットトラブルやネットいじめなども他の教科書より多く扱っていてしかも事例が非常にリアルだと思いました。教材に出てくる中学生や親子の会話などもとてもリアルなので読んでいて素直に内容が入ってきました。書き込みの量も負担感がなく全体的にとってもバランスがとれていると思います。教科書の中に書き込みが別冊になっているもの(あかつき、日文)はやめてほしいです。中学生荷物の量は異常なくらい重いので不適切ですし、あかつき、日文 書き込みが多いものは忙しい中学生には負担が大きいです。教科書の中に、学習を振り返って自分の成長や心の内面を自己評価させるものがありました(教出、あかつき、日科)これは好ましくないと思います。ただでさえ中学生は内申、提出物、部活での評価など常に評価を気にして過ごしているようなところがあり、親の私から見てもとても息苦しく感じるがあります。これ以上評価づけにしないです。日科、あかつき、学図は取り扱っている人物や教材が古くさいと思います。また、性別役割負担の固定化が懸念されるような教材を扱っている教科書は採択しないで下さい。日科3年の「ライフロール」教出3年の「昇き縄」あかつき3年の「アイツの進路選択」などは読んでいて耐え難かったです。			○	
118	日本教科書 ・「国を愛する」とか「日本は素晴らしい」といった価値観が前面にすぎている。 ・自己評価を点数化している教科の主旨にそぐわないと思う。 ・現職の首相の文をのせるは不適切であると思う。 光村図書 ・考え方を押しつけるのではなく、考える為の良い素材を提供しており、好感もてる。				○
119	日本教科書と日本文教出版以外を選んで欲しい。				○
120	・「道徳」というと偉人伝？その位多い。ましてや、存命中の人を…というのはどうなのだろう。「心の中を評価」ということが言われているが、絶対してはいけないことです。特に日本教科書にそれを強くおもいました。 ・「東書」3年の「そのこ」は谷川俊太郎さんの詩の後に「子どもの権利条約」が載っているのに感動しました。又、東書1年に金子みすずさんの詩「正義を求めて」の田中正造さんなど、感動するページもありました。 ・「光村」は平和について考える作品がいくつかありましたし話し合いのできそうなページがいくつもありません。 1つの価値観にしぼらないように、教室での扱いをしてほしいです。「徳目」は「押しつけ」とイコールになっており、せつかくの良い作品がないがしろになってしまいます。 ☆「道徳ノート」という分冊付きがありました。学校での様子を知らなすぎます！！子どもも先生も負担のみ！！このような教科書は採択しないでください。 ☆私は光村、東書に好感をもちました。				○
121	・教育指導要領の内容に合わせたら、生徒自身が数値化して評価する方法はふさわしくないと思うのに、何社かは巻末などについている。教える側も生徒も誤解すると思うので、そのような教科書は選ばないで欲しい。 ・特定の人物をまつりあげるような内容の文章が載っているものは選ばないで欲しい。			○	○
122	東書の3年生の教科書には子どもの権利条約が載っており、権利を学ぶのにとってもよいと思った。しかし、東書は、自己評価があり、残念。 日本教科書の2年生に載っている「台湾に遺したもの」「白菊」に込められた「和解の力」は悲惨な戦争の事実を融和ムードに仕立ており、子どもが学ぶのにふさわしくない。 どこの教科書会社だったかわからなくなりましたが「杉原千畝」の人物像の描き方が軽い。ホロコーストの歴史にふれなければ、杉原千畝さんは単に心のやさしい日本人になってしまう。				○
123	点数化はしないとのことですが、自分で評価するページがある以上、それが教師の評価に全く影響なしとは思えません。いわゆる「大人にとっての良い子、育てやすい子」を養成するための教科書でしょうか？ 模範解答を望むような教科書ばかりの印象です。小学校の道徳の時間の方が、「みんな違ってみんな良い」な気がします。			○	

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育者	保護者	市民
124	日科の人物描写について特に陸奥宗光、八田與一について。余りにも片寄った描写である。都合のいいところ美化できるところだけが強張されすぎている。これでは答えがつけられすぎている。道徳とは欲のない、あっても多様な千人いれば千人の答えがあるはずだが、この描写では限られてしまう。考える力を損なう。日科③のライフ・ロールについて。介護の問題や女性の働き方について各家庭で解決させる問題ではなく社会としては地域の問題と考える。この設問の仕方では考え方をせばめてしまうのでは。日科③の冒頭の詩について“どこにもない木”について読んでいて涙が出た。腹がたった。どうして“どこにでもある木”ではいけないのか。どこにでもある木が寄りそって風にも耐えることが出来ると考えます。				○
125	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族に関するところでは母親の愛という言葉で全員の荷物を負わされている。もう少し分け合うのがよい。</li> <li>・ジェンダーの視点で差別、男性優位の書き方はよくない。</li> <li>・命について考え話し合うことが出来る学研の本。</li> <li>・1つの問題も角度を変えて見るといろんな見方がある。いろんな考えの人が話し合えるのがよい。</li> <li>・光村図書、学研、等が私の考え方と合っている。</li> <li>・道徳の本の表紙のデザイン・色“あかつき”はくどくていやな気持ちになる。</li> </ul>				○
126	日本教科書をはじめいくつかの教科書でさいようされている「ライフ・ロール」という作品は問題が多いと感じている。家族皆やらなければならぬことがある。その場合、共働きの妻が母を病院に連れていくことが良いことなのか？私は母も親族を頼ることなく、独りで病院へ行くべきだと考え、そのように行動している。家族の愛を美化することは良くない。日本教科書は嫌韓本など出している出版社と表裏の関係にある会社のようだ。このような会社の本が採択されると、国際的にも宜しくない。日本会議不運動団体にふりまわされると、日本をあやうくします。「新しい歴史教科書をつくる会」が誕生してから20年が経過しました。日本の教育が国家主義的になるのは良くありません。				○
127	イラストや色がきれいで立派な教科書だという印象。各テーマに分類されたお話の内容を皆で話し合うことは顔を合わせて自分の意見を伝えるよい機会となるので賛成ですが、教科書によっては自分の心の動きを段階つけてふり返るものや保護者がそれを確認して記入する欄が設けてあって違和感を持ちました。感じたこと、考えたことは時として変化するもので、こうあるべき、こうすべきと決めてしまうことや偏ったものに誘導する文章の流れになっているものはふさわしくないと考えます。教科となって評価の対象となることで好ましいであろう意見を述べて、本心では別の考えをもつ偽善者をつくりだしてしまうのではと不安。授業の持ち方には注意が必要だと思いました。				○
128	生徒に考えさせるためかもしれませんが、尻切れトンボの表現が多いようです。十分に考え、話し合う時間があるのか？時間が無ければ意見を発表するだけの授業になるのでは？「日本の誇り」が強張られすぎて何がいけないか、どうすればもっといい日本になるかが欠落しているようです。日本はいいことばかりではありません。「老人は家族が面倒をみる」「母親のやさしさ」「女性は仕事より家庭」的な教科書があります。戦前の日本に戻すつもりですか？生徒に自己評価させるのはいいですが、フォローする教師は大変ですね。				○
129	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日科」は出典や文を書いた著者がいないものがほとんどでした。出典や引用はきちんと明記されるべきで、編集者の意図的な作文による誘導の意図が見える。</li> <li>・「日科」安倍晋三の演説はなんとも違和感がある。下町ボブスレーと同様で受け入れがたい。</li> </ul>				○
130	視点の異なった教科書がありますが、生徒一人一人が一個の人格として認められるものであってほしい。信教の自由があるのに特定のものをとりあげるものはよくない。ノートに自分自身をふり返って1～5まで反省するようになっているが、教師が、これを参考に、もしくはこのノートを評価することはないか。日科の「ひとつの花」昔ながらのがまんを美德とするものである。			○	
131	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権や民主主義・平和な社会をというねらいの教科書を採択してください。</li> <li>・子どもたちに自己評価とくに、段階評価をしているものもありました。それは採択しないでください。</li> <li>・「十四才の責任」(日科)は2年生になったばかりの子どもをおどしているようで、ふさわしくありません。</li> </ul>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者 教育者	保護者	市民
132	<p>数字での評価(日科・廣あ)線グラフで評価(日文)ABCD評価(東書・全てではないが)→教員による数字評価はなされないというのに、生徒にこうした評価をさせるのは一元的価値観のすりこみになりかねないと思う。</p> <p>問題を感じる教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東書3年「命見つめて」→日本の加害に今も抗議する人たちを「へんくつ」と評価してしまわないか。</li> <li>・学図2年「国」3年「平和への架け橋」→国権、自衛隊海外派遣という政治的テーマの一つの立場のみを是としまっていると思う。</li> <li>・日教3年「礼儀はなぜひつようなのか」→一つの立場の押しつけ、道徳としてふさわしくない</li> <li>2年「十四歳の責任」→一つの立場の押しつけ、道徳としてふさわしくない</li> <li>「割れ窓理論」→さしたる根拠もないのに、はみ出し者を排除する論理にならないか。</li> <li>「台湾に遺したもの」→植民地支配の正当化になりかねない。</li> </ul>		○	

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	その他の意見	関係者	教育	保護者	市民
1	現場の先生方の意見を最大限に尊重してほしい。				○
2	教科書採択には、現場の意見を十分に反映して欲しい。				○
3	現場の教員の意見を大切にしてください。				○
4	なぜ今道德教育が必要なのか 1.基本的に中学生が道德教育(教科書使用)がなぜ 2.幼児小学生時代の内容が多く中学は本質的な海外(歴史等)をしっかり教えるべきでものがたりは幼稚すぎる 3.うつきは友達、家族、学校、社会、政治家等をちゃんと教えてほしい				○
5	そもそも道德は子どもたち一人一人の心の問題であり、教科として教えるものではない。日々の学校生活の中で、学んでいくものではないか。教師の負担も増える。現在の教師を今以上に忙しくて、子どもの豊かな心を高めるのか。道德に反することばかりしている安倍政権が教科化をすすめるのは言語道断！！				○
6	事例に対してはひとりひとりの考え方、生き方は違うのであるから、内容を押し付けるのではなく、知り、考えることのきっかけになるような授業を望みます。 今の世の中、まずは大人の道德教育が必要でしょう。子どもたちに恥ずかしくない大人でなければという当たり前のことができていない。				○
7	生徒と日々過ごし、子どもたちの現状を把握されている、先生方が、良いと思われる教科書を採択して下さい。				○
8	現場の先生の意見をきいて、子供達が自分で考えられるようにおしつけしないで心が豊かになるように。				○
9	・教科に道德を加えること自体、また、評価をすること自体が問題である。 ・個人の考えを伸ばすには、生徒同士の話し合いが充分になされることが必要。				○
10	先生方の意見を尊重して使用して欲しい。				○
11	そもそも、道德の教科化そのものにギモンがあります。法(ルール)は守るもの、ではなく、自分達で考え合うものだと思うし、民主主義、権利について、選挙について、などもっと考えるべき社会は自分たちで作り変えていく意識を中学生ならもっと育てるべきでは？ 採択にあたっては、ともかく現場の先生、保護者の声を第一にしてほしいです。				○
12	・大きさ、重さ… <u>これ以上</u> 、生徒の負担にとならないような大きさ、重さを望みます。できたら学校に置けるような配慮を。 ・2冊ぐみは扱いづらいのでは？担任のチェックの時間の負担を考えて。 ・その地域やその学校に合った教材がよいと思うので課題にそっていれば教科書をつかわなくてもよいことを確認してほしい。現場重視。				○
13	先生方がこの教科書で教えたいというものを採択してほしいです。				○
14	現場の教師の意見を最大限尊重して採択していただきたいと思います。				○
15	先生が生徒と、又は生徒どうして話しあいやすいもの、先生がいいと思うものを選んで欲しいです。				○
16	道德が教科化されたことについて、現場の先生方の戸惑いや負担は大きいと思われる。現場の先生方の意見を重視して採択してもらいたい。				○
17	・道德の授業の開始前に、先生の準備も欠かせないのではないのでしょうか。担任の先生がになうのですか？ ・現場の先生方の意見を十分尊重した採択をお願いします。				○
18	各教科書とも、いろいろ工夫はされていると思いますが、採択にあたっては、現場の先生の見解も是非とり入れてください。				○
19	ただ、実際に教育現場で子ども達と毎日接している先生達の意見を一番尊重してください！				○
20	見本を見る場があるのはとても貴重でありがたいです。いつまでも続けてほしいし、もっと広めてほしいです。				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	その他の意見	関係者	教育 保護者	市民
21	実際に使用し授業を行う現場の先生の意見を尊重していただきたいです。			○
22	現場の先生方がじっくり内容を吟味されて推薦された本が一番望ましいと思います。			○
23	編集者の方々はまんべんなく魅力的な話題を拾っていらして、大変なご苦勞をなさったのでしょう。ただ、学習指導要領にあるように教科に結びつけなくてはならない、というのは無理があるように思えます。学校でのいろいろな学習の一つを道徳をとらえるのが自然で、子供の成長になじんでいるのではないのでしょうか。			○
24	そもそも、道徳を教科にすること、テストで点数をつけることに反対している。ただ、自己の考えをまとめる、文章にして相手に伝える、自分の考えと他者の考えに違いがあることをお互いに認め合い、話し合い、議論する教材として機能するならば、道徳の教科書は取り入れやすいのかもしれない。		○	
25	そもそも中学生になって道徳を学ぶために教科書という一律な本が必要でしょうか？道徳として学ぶべきテーマはいくらでも自分たちの周囲の日常の出来事の中にあると思います。			○
26	道徳の成績をつけるの(つけ方)に心配。			○
27	時間があまりなかったのでパラパラとしか見るができなかったのですが、どの教科書もボリュームがあり、これを一年間で使いきるのは大変だと思いました。何よりも現場の先生方が使いやすいと思うものが多いと思いますので、現場の先生方のご意見を尊重してく下さるようお願いいたします。			○
28	全体を見て ・こんなにもたくさんの内容をどのように授業化していくのでしょうか。そこそそを知りたいと思いました。先生方がどのような角度でとり上げていくのかによって内容が生きもするし死にもすると感じました。 ・教科書は先生と生徒で授業を展かいしていく上での資料となるものだと思います。なので市内の先生方がお使いになりたいものをさいたくしていくのが当然のことと思います。藤沢市の社会科の教科書のように現場が希望しないものをおしつける(?! )のはやめてください！他市では現場を尊重している所が多いのです。 ・道徳じたい、教科化して教えるものではありません。人としてもつ価値を評価するなど出来ないことです。やめてほしいです。			○
29	「道徳」を教科化して教えるというところから問題だと思いますが、それならせめて現場の教師が使いやすい教科書がいいので、現場の先生方の声をよく聞いて欲しい。			○
30	教科書を使って学ぶ生徒さん、中学校の先生方の意見を重視して選ばれるとよいと思います。			○
31	学校の先生方の多忙化が極度に達していると報じられている先生方が、どれだけ時間をかけて、教科書をみて、調査書をかけているのか、心配です。ちゃんと校内で「みる時間、話しあう時間、調査書をかく時間」をとっていただけているのでしょうか。教育委員会の皆様の学校への声かけ、ご助言をよろしく願います。			○
32	どの本も35の話で後ろの対象表を見ると、何を教えるか、昔の徳目のようになっているが、1週1つ1単位時間の中で読み話し合い、考えをまとめるというのは無理ではないのか。 特に、それで成績をつけるということが、道徳本来の意味から大きくずれていくのではないかと心配する。いわゆる道徳モラルというのは、学校で週1やって身につくとは思えないし、今、社会のモラルが低下したと感じるのは学校教育がどうこうというより社会のありかたに問題があるからで、それを点数をつけることで身につけさせるという考え方には非常に違和感を感じる。			○
33	道徳を教科にしないほしい。			○
34	裏表紙に「国民の税金で無償で…、感謝して大事に使いましょう」とあったが、余計なお世話だと思う。お金を出す奴がエラくてお金を受ける人は頭を下げましょうみたいな道徳は、はっきりって中学生に教えてほしくありません。→教育はこの国の憲法が認める国民が当然に保証される権利ですから、誰か具体的な人やモノやサービスに感謝する、ということではない。			○
35	現場の中学校の先生方の意見を尊重していただきたいです。			○
36	人は誰でも死ぬ。その生きている間にどのように社会とかかわって生きていくかをしっかりと考えていくのが道徳教育である。幸い、日本国民には日本国憲法がある。日本国民の道徳教育はこの日本国憲法「前文」の暗唱から始めるのが一番良いと思う。前文の後半の部分「われらは全世界の国民がひとしく恐怖と欠亡からまぬがれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する」この文章こそ日本国民の為の道徳教育の基本であり、教師が教科書の内容を教えるときは常にこの文章に立ち返って教えるべきである。			○
38	土曜日に見ることが出来、よかったと思っています。今後も続けて下さるようお願いいたします。			○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	その他の意見	関係者	教育	保護者	市民
39	教科書会社によって資料はそれぞれだが、なかには、「ん？このテーマでこの資料？なんかズレてない？」と思うものもあった。子ども達に大人の論理をおしつけている印象のものもあり、余計に子ども達は成績用のうわべだけの意見をいうんじゃないかな。これで成績をつけるなんて先生方難しいだろうな、と同情した。現場の先生方の意見をよくきいて、現場の先生方が一番使いやすく適切な教科書を選んでほしいと思った。				○
40	すべてを読むには時間が足りません。選ぶ方達の気持ち、考え方を信じてます。世界中に笑顔があふれますように！！				
41	1回の展示会でとてもすべて見きれず、何回も伺いました。先生方が見て検討し、話しあって調査書にもかく、というそういう時間の保障はあるのでしょうか。放課後2日間には一斉にみる時間をとっていただける環境づくりにご尽力下さい。道徳はすべての教科の要として、位置付けられているそうです。どうぞ先生方がこの教材で授業してみたいと思える教科書が採択されますよう教育委員の方々と先生方が協力しあって、藤沢の子どもたちによい教科書でありますよう願います。日曜日にまで市役所で展示会を開いてくださり、ありがとうございました。				○
42	・文科省、学習指導要領、特別の教科道徳項目Cに尊法精神が最初に出てくるのは問題がある。 ・先生方がじっくり教科書を読み、検討する時間はあるのでしょうか。又、実際に授業する先生方の意見を充分尊重して欲しいと思います。				○
43	・なにより現場の先生方の評価が高い教科書を採用してほしいと思います。 ・そもそも道徳を教科化し、先生が子どもたちをその教科として評価すること自体がおかしいと思います。教科書は国により検定を受け、やはり国にとって都合のよい人間を育てる方向に利用されると思うからです。特に子どもたちに記録を書かせることは、先生、ひいては国が子どもたちの心の中まで入り込むことになるので、やってはいけないことと思います。				○
44	・道徳は子どもの成長に合わせ、生活の中で育てていく事が大切。まず大人がうそをつかない、誠実な姿を見せること。それと子どもをとりまく環境、経済的な保障などを整え、みんなで育てていく事が大切だと思う。				
45	子供達に生きる規範性を育てようとするなら憲法を教えることである。それが国際的にも通じる人間を育てることになる。				○
46	そもそも道徳を教科にするのが間違っている。どのようにして生徒に点数をつけるのでしょうか。私は80歳(主婦)で新制中学・第5期生でした。あの頃は中学もできたてで、物のない貧しい時代でしたが、日本ももっと輝いていたようです。勿論今更あの時代には戻れませんが。				○
47	道徳を教科にすること自体おかしいと思う。現場の先生方の意見尊重してください。				○
48	道徳は様々な家族状況の中のある子どもたちに考え自分の意見を持てるようにする授業のために、そもそも教科化教科書ががふさわしいとは思えません。教育委員会においては、教師や市民の意見に耳をかたむけよりよい学校作りひいては未来のある子どもたちにふさわしい教材を選んで下さい。				○
49	考えを深めていくのなら、こんなに例文が必要ないのではないか。自分で考え、感じ、答えを導き、他者とひかくし、また考える。他者とすり合わせ、理性を育て、みがいてゆく。←国語で出来る。次から次から、例を出してパターンで答えていく。これは教育ではない。 米国で「青い目と茶色い目」の授業をした教師がいた。日本には「アマラとカマラ」の授業をした林竹二がいた。道徳、作法、規範、礼儀正しくあいさつが出来ても悪い事を人はする。				○
50	道徳が教科になり評価されるということに疑問を感じます。戦前の教育勅語や修身を連想してしまうからです。子どもたちに一定の考えを押しつけるのは問題です。徳目を押しつけるのではなく、読んで一緒に考えたいと思えるものを選んで下さい。 採択にあたっては実際に教科書を使って授業し、子どもたちの様子がよく分かる現場の先生方が推せんする教科書を選んで下さい。				○
51	教科書に自己点検等を書きこむような教科書はいかがなものであろうか？人に見られる心配もあり、正直に書くとは思えないし、教科書の貸借(忘れた時など)もできなくなる。				○
52	生徒の状況を一番知っているのは教員。現場の教員の意見を尊重してほしい。				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	その他の意見	関係者	教育 保護者	市民
53	・道徳教育に点数等のランクをつける成績は必要ありません。 ・学校現場の先生方の意見を十分に汲み取っての採択で有って欲しいです。 ・教育委員会が決定してしまうことに同意できません。			○
54	先生方が、いろいろな教科書の教材、新聞などの社会のできごとから取捨選択して子どもたちに合った授業をしていただけるようお願いします。 勤労の内容項目の教材がすべて奉仕・素直に働くことを求めているようで問題が大きいと思います。働くとき、ブラックで働かせられる状況がある今こそ、権利やワークルールにつながる教材を示して教えて下さい。			○
55	・教科書えらびはどの教科でも専門の方が選んで下さい。中・高は専門の教師がいらっしゃるはずです。 ・教員の意見を大いにきいて下さい。			○
56	道徳の教科化自体が問題。いじめや問題行動の解決にならないと思う。			○
57	現場の先生の意見・研究を尊重してください。		○	
58	・個人の尊重より全体に合わせられてはみ出さない、「修身」のような方向に行くのではなく、自分らしく伸び伸びと生きていい、いろんな人がいて、いろんな国があって、みんな違ってみんないい、という方向へ行ってほしい。そのためにも、成績をつける:先生が評価するのは「道徳」に関しては「しない」方がよいと思います。(先生も大変だと思うし。) ・採択にあたっては現場の先生方の評価(意見)をぜひ重視してほしいと思います。			○
59	短時間で教科書判断するのはムリ。日頃現場で苦勞されている教師の方々の意見を尊重してほしいです。			○
60	現場の先生の意見、調査したことを尊重してほしい。そもそも道徳に評価をつけることがおかしい。多様な考えを尊重すべきで、道徳をおとしどころをもとめた内容に導く教育は変。きゅうくつである。自己評価の採点つけはおかしい。		○	○
61	まず、道徳が教科化されることに、教科書を見てさらに疑問を強くしました。いったいこれほどの分量を週一回の授業で行うことができるのでしょうか。話し合うことをせず、押しつけになってしまうのではないかと心配でたまりません。先生方も困っていられるのではないのでしょうか。その中でも私は光村が小学校からの流れもあり良いと思いますが、現場の先生方の意見を尊重した教科書選定をお願いいたします。又このように展示の場を多数設けて下さり、市民に開かれた場となっていることをうれしく思います。			○
62	中学校の先生方の調査、研究の結果を、ぜひ尊重してほしい。自己評価は心の中の問題であり、数字で段階づけすべきではないと思います。考えて、話しあって、尊重し合う授業にしてほしい。中学校展示をもう少し来校しやすい時間、日数にしてほしいです。		○	○
63	人間が生きていくのに道徳は大切ですが、道徳が教材になることはおかしいです。心に成績をつけることは陰、ひなたのある子どもをつくることにならないか心配です。 ・子どものことがよくわかる学校の先生方が推せんする教科書を採択してください。			○
64	土・日も展示会を開いていただきありがとうございます。平日も5時まででなく、もう少し伸ばしていただけると市民も展示会に足をはこべるようになると思います。			○
65	徳目の通りに結びつけるのではなく、ひとつひとつ考えを深め、たくさんの見解に触れ、視野を広げて自らの心を深めていく授業であってほしいです。現場の先生方の意見、今の子どもたちに必要なものを知っている先生方が選んだ教科書を採択して下さい。		○	○
66	・学習指導要領にあるようにp157「自らを振り返って成長を実感したり…」p157「生徒が各様な感じ方や考え方に接する中で…」を実践できるような教科書を採択してほしい。P158のあるような(2)ウ、特定の見方や考え方に偏った取り扱いがなされていないもの。→そういう(偏った)教材をとりあげているような教科書は採択しないで下さい。		○	○
67	・現場の先生方が、現在の子どもの姿から大切だと感じる内容項目や教材になる教科書を選んでもらいたいです。多感な時期、そして思春期という特別な時代にふさわしい内容の教材のある教科書が必要。		○	○
68	展示市役所はよかったですネ。対応して下さる教育委員会の方には申し訳ありませんが、働いている人も来れるように、土日祭日もやっていただけ(もしもやっていたらごめんなさい)夜も8~9時位までやって下さるととてもとってもうれしいです。勤務時間が長くなってごめんなさい。			○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	その他の意見	関係者	教育	保護者	市民
69	現場の先生が無理なく授業できるものが良い。				○
70	忙しい現場で、今起きている問題(級の中、学校の中、新聞等のニュース)で関心を持ったことを取り上げて考えさせる時間的ゆとりを保障してあげたい。				○
71	・教師も価値観もそれぞれだし、それは指導の中でしぼることはできないので片寄らないように工夫をしてほしい。生徒に一方向的に誘導をおしつけることのないようくれぐれも注意を。				○
72	・戦前の教育を受けた私としては「道徳」という言葉にいい印象がありません。道徳を評価する、なじまないのではないのでしょうか。 ・道徳の時間がこうして設けられるならば、主権者教育になる道徳を ・中学校の先生方の調査・研究の結果を尊重して採択して下さい。子どもたちに接する先生の声を大切にしてください。				○
73	先生も、道徳の授業をするのは負担ではないか。道徳の専門の先生はいないのに。				○
74	中学校での展示時間が短く、仲々見に行けません。もう少し一校当りの日数や時間を増やしていただきたいと思います。				○
75	生徒ひとりひとりが自分で感じたことを考えより広い視野に立って考えを深めていけるようにしてほしいと思います。そのためにも、学校現場の意見を尊重してください。				○
76	ひとりひとりが自分で考える、より広い視野をもって自分も他者も尊重することを学べるような教材の選択と活用をおねがいします。				○
77	・「考え議論する」道徳(教科)を目指すのであれば授業するにあたり、先生も生徒も充分にその主旨を理解して頂きたいと思います。 ・例えば、複数の先生に授業して頂くことで多様性や共生を学ぶことができるのでは。 ・日々生徒に接している先生方のご意見をぜひ尊重して頂きたいと思います。				○
78	現場の意見をきちんときいて判断していただきたいと思います。				○
79	国語、算数、理科、社会など学問として学ぶ教科に成績をつけるのはあるとしても道徳を教科に扱うことは止めてほしい。藤沢市の姿勢にがっかりしています。先生達はやりにくい教科と考えているでしょう。はっきり答えのないもの、子どもを苦しめる事もあると思います。どんな状況でも子ども達もしっかり守ってほしい。先生達ががんばって下さい！				○
80	・一方向的な見方にならず様々な意見を大切にしたい道徳であって欲しい。 ・自己のふり返りは書く必要があるのだろうか。チェック形式ではそぐわないように思う。				○
81	中学の先生方の声を大切に受けとめて下さい。			○	
82	中学生はとても多感な時期です。自分の意見が他にどう思われるかとても気にする年代でもあります。道徳に限らず、どんな教科においてもひとりひとりが認められる教室や学校であることを望みます。少数意見や浅薄に思える意見でも排除されることなく大人はまず共感してほしいと思います。受け入れてもらえた、認めてもらえた安心感が次へとつながっていくと思います。				○
83	知人に教えられて来ました。こういう事を市役所でやっているのを全く知りませんでした。ほとんどの市民がそうだと思います。もっとPRする必要があります。				○
84	先生方の教え方で差が出ますね。意見を言うと考えること、新しいことを知ることは大事ですが、指導することではないと思います。今の世の中まず大人がうそをつかない、改ざんしないお手本をみせないといけないのではないですか。				○
85	藤沢市が各学校だけでなく市役所でも(土・日を含めて)教科書を提示してくださってありがとうございます。				○
86	教科書選定は現場の先生に任せてほしい。				○
87	・学校で使用する先生方を信用していますので、先生たちの希望する教科書を選んでください。 ・教科書だけでなく、教材をもっと広い分野からも探求して子どもたちの生き方を考える道徳にして欲しい。 ・憲法でうたわれている「平和」「基本的人権」などを重視した教材を使用してほしい。				○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	その他の意見	関係者 教育	保護者	市民
88	道徳とはを考えると哲学的にいろいろ考えてモヤモヤするのも大事だと思います。今わかったと思っても時間の経過や経験で違うかな、と思うこともあります。いろんな考え方があって、それを考え続けることが大切です。ある1つの価値感をおしつけるのではなく、意見はそれぞれ違うことを知って、認められなくてもそういう意見もあると尊重しあうことが大切だと思います。道徳を授業することで先生が苦しくなったり生徒が笑われたり悲しくて発言ができないことのないようそれぞれを大切にしてもらいたい。先生へのプレッシャーを与えず、生徒も先生も共に自主性を大切にすることもしてください。			○
89	実際に教科書を使う先生方の意見をくんで採択をお願いします。又、採択の過程のより透明化を望みます。藤沢市は市民が意見を自由にかけるのもすばらしいと思います。			○
90	息子の通う中学の展示会に行きたかったのですが、時間が短かくて行かれませんでした。でも土日もあるのはよかったです。現場の先生方の意見をよくきいてとり入れて下さい。また、一定の価値観にみちびくような授業はほしくないでほしい。こういう意見の人、ああいう意見の人、いろいろな人の多様性をみとめていきたいという大人の姿勢をみせていきたいです。		○	
91	先生方の研究は尊重して欲しい。児童の内心の自由のためにも。			○
92	私は道徳の教科化自体に反対ですが、子どもの人生や生活が豊かになる道徳教育になるよう、現場の先生方にもお願いしたいですし、真剣でまともな採択の議論を期待しています。		○	
93	・現場の先生の意見を尊重して教科書を選択して欲しい。 ・実際の教育では学生の価値観を強制しないで欲しい。			○
94	教師が良いと思った教科書を使って欲しい。			○
95	・決定の際には、現職の先生方の意見を大事にして欲しい。 ・これらの教科書、どれかを使って、中学生のどんな先生がどんなふうに行うのか、イメージがわからず、保護者としてはとても不安。方法や体制について、現職の先生、OB先生、の意見を取り入れた形で決め説明(公開)が欲しい。		○	○
96	・8冊の教科書はすべて美しく一冊にかかる費用も高いのではないかと推測される。これを全国の中学生に配ったらいったいいくらかかるのか。道徳を教科化して教師の負担を増やすより、教科化をやめて、教師と子どもたちがふれ合う時間を増やす方が、又、道徳の教科書にかかる費用を教師の増員にまわした方がより教育的ではないか？ ・自己評価がかなり徹底してる日本教科書、あかつき、教育出版の教科書は採択しないで欲しい。			○
97	ただでさえ中2病といわれる難しい年代の子供達には合わないと思いました。大人の期待通りの答えを察し、賢く行動できる子向けの内容では？そもそも中学校教師が教えられる教科かも疑問。		○	
98	展示会が土・日にも開催されたことは画期的なことでした。昨年までの開催時間だとフルタイムの仕事を持っている人は参加できません。また中学校の巡回展示が保護者・市民に開かれていることも他の市町にはなく、藤沢市が開かれた採択を目指していることを象徴していると思います。さらに改善をして、より多くの市民が参加できるようにする為にいくつか気づいたことを書きます。まず、市役所の展示ですが、まだまだ働いている人たちが参加しにくいとの声を聞きます。土・日をもう一回か19時程度まで開いている日を設けていただきたい。市の担当の方々の負担が大きいことはわかりますが、是非お願いしたいです。学校の展示会は2時間は短いですが、読んで意見を書くことができません。学校によっては一時間という所もありました。これも学校の負担が増すことと思いますが、改善を願いたいです。全国を見ても藤沢市の市民参加、そしてその意見を概要版としてまとめる仕組みは優れたものです。より一層の改善でさらに開かれた市民参加の採択を目指していただきたいものです。			○
99	モラルやマナー・エチケットの意識が低い人が増えてしまうのはいけないことなので道徳を学んで意識が向上してほしいと思います。心のあり方は自由なので、それは区別されるものだと思います。			○
100	どんな教科書を採用するかが、自治体の民度のバロメーターとなります。心して選んでほしいです。教師の意見を尊重してください。			○
101	ノートのついている物とない物があつたがノートによる書き込みは現場の先生方の自由な授業の流れをジャマしてしまわないか心配。			○

平成31年度使用教科用図書意見書

藤沢市庁舎市民ラウンジ

番号	その他の意見	関係者 教育	保護者	市民
102	取り上げられた物語、文章に道徳的徳目があるようですが授業の中で個々人がいろいろな感想を持つのは当然のことなので、徳目に落としこむ授業にならないように話し合っているいろいろな考え立場があることを理解させることが大事ではないか。道徳の授業によってかえっていじめの原因となったり、疎外感を与えるものであってはならないと考えます。		○	
103	・子どもたちと共に教科書を使う先生方の意見や市民のアンケートを重視して採択してください。 ・道徳教育は特別に教科にして教え込むのではなく、すべての教科や生活の中で考えるものだと思います。道徳の教科化に賛同できません。			○
104	ざっと見ただけでも、問題ある記述をしばしば見出すことになっている。現場の先生方が、教科書にあるからと言って全ての教材を扱わなくてもよいという運用をすべき。たとえば、経済的事情で身なりのよくない子ががいじめられる話もあるが、一般的には問題の少ない教材でも、クラスに経済的事情以外で身なりがよくない子がいたら、「教科書の子は経済的事情だからかわいそうだが、クラスの○○はだらしがないのだから、注意されてもしかたない」みたいに逆効果になりかねないと思う。		○	
105	子どもたちの話し合いの題材となるいろいろな見方、考え方のできる内容の多い教科書を望みます。話し合いの「こうあるべきという正解」を強要しない問いかけが必要と思います。考え方に偏りのある教科書は使ってほしくありません。		○	

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
1	<p>・日本教科書会社の「割れ窓理論」とは生徒たちに何を伝えようとしているのか、全くわかりません。一律の指導をする例外をつくらないというのがどうして教科書に載っているのか、教材としてふさわしくありません。</p> <p>・あかつきには別冊がありました。自由に考えるのをせばめているようで、不必要だと思います。</p> <p>・日本教科書会社の3年「礼儀はなぜ必要なのか」はこういうのを道徳というのでしょうか？自由に考え、自然と気持ちをあらわすのが人間らしいと思います。形を強制されるようできゅうくつです。日本教科書会社は特に問題を感じます。</p> <p>・「二通の手紙」がほとんど載っていて「法を守る」というテーマです。法を変えることもできるという視点も大切でそれが欠けていると思います。</p> <p>・働く意味が各社とも奉仕ととらえていることは問題だと思います。</p> <p>・光村の1年「撮れなかった1枚の写真」2年の「泣いた赤おに」など好教材だと思いました。</p>				○
2	<p>・「日本教科書」②のp.152安倍晋三さんの演説は、載せる意味が分からない。日本が唯一の被ばく国でありながら、世界の動きである国連での核廃絶条約に背を向ける人間の演説などのせないで欲しい。</p>				○
3	<p>東京書籍～著名人の写真を大きく載せすぎている。必要ない。</p> <p>廣済堂あかつき～巻末の採点表不要。表面だけ良い子を装うようになってしまう。</p> <p>日本教科書～唐突に伊勢神宮についてのコラムあり。神様を「こころのふるさと」と教えるのは違和感がある。</p> <p>光村図書～自分で考えさせる内容で良いと思う。</p>				
4	<p>「よりよい教科書を選ぶ」ということですが、まず何の為に「道徳」を学ぶのか、ということをはきちんとわかり易く書かれているかと思えたのは「光村」ではないかと思いました。又、「自己評価」は必要ないと思います。全てを確認できませんでしたが、同様に「設問」も多様な価値を学ぶ教科としてふさわしくないと感じました。特に「日本教科書」「あかつき」はもう少し工夫して自由な考えができるよう、容認できるようにして頂きたいです。</p>				○
5	<p>教育委員の方々には教育出版を採択されないようお願いいたします。その理由は</p> <p>①教材に問題があります。</p> <p>・3年「外国人から見た日本人」では「日本人のすばらしさ」を強調しすぎている点です。教室の中に外国につながる生徒がいた場合、教員はどう扱うのか心配です。</p> <p>・「巻末の県にゆかりのある人物」とありますが、その人物をとりあげた人を何を基準にもってきたのか不明である。</p> <p>・3年「かき縄」男性中心の祭りをもって伝統文化とおさえてしまう点はジェンダーの視点からもかたよっています。</p> <p>・1年「おはよう」礼儀をまず形からはいつている点です。なぜ気持ちいいからだけでしょうか。この教師は今まで何を学び教師になっているかも疑問。</p> <p>・1年「ごめんね、おばあちゃん」高れい者問題を家族の問題にしてよいのでしょうか。道しるべに家族の一員として自分にできること、どんなことでしょうかとありますが、今の「ヤングケアラーの問題」もあり、中学生に負担させていいのでしょうか？</p> <p>最後に評価の問題です。上であげた「おばあちゃんごめんね」について、自己評価するのですが、「心のかげやき度」をどう自分で振りかえるのでしょうか？生徒のまわりにはそういう環境もなく、人ごとに思う子、実際にせおっている子、その子の思いをさっするとこの自己評価はつらいです！！</p>				○
6	<p>・内容は多岐にわたっていて、読みものとしてはとても興味深く学べると思いました。ふり返りとして、生徒の書いたことが評価されることがあるならば、それは心の評価するのと等しく、行ってほしくないと感じました。</p> <p>・手にとって読みやすいサイズだが用紙の質がよく重い印象。ノートが別冊となって保護者の意見(?)を記入させる必要があるのか？</p>				○
7	<p>教科書を見て、あいさつが、有りましたけどとっても大変と思いました。いい教科書を有難うございます。</p>			○	

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
8	<p>廣済堂あかつき→自己評価を5段階でやるという方法が良くない。別冊は必要と思わない。</p> <p>日本教科書→自己評価を5段階でやるという方法が良くない。基本方針の「(3) 道徳教育の系統性と体系化を支える」という方針は道徳教育の主旨に反しているのではないか？</p> <p>Gakken→巻末の「心の四季」良い言葉に出会えると良いな、と思うし、このようなふり返りは、とても良いと思う。</p> <p>光村図書→基本方針の「1.考えなくなる2.語り合いたくなる3.動きだしたくなる」というのが、子ども主体で良いと思う。巻末の振り返りもフリースペースでテーマのみ書いてあるのが良いと思う。</p> <p>教育出版→「巻末の心のかがやき度」を星で表すのは意味があるのでしょうか。</p> <p>学校図書→意見の交換をうながすような内容になっていると思う。(家の人にも伝えよう…など)</p> <p>東京書籍→巻末の心の情円や、ホワイトボードがついているのがおもしろいと思いました。</p> <p>日本文教出版→別冊が必要なのか…とやはり疑問です。テーマをしぼりすぎる気がします。</p>		○		
9	<p>一年生の道徳科で何を学ぶか、という観点で見本本を比較したが、各教科書「対話」「話し合う」等が共通点として感じられた。但し日本教科書では「集団や社会とのかかわりに関すること」で遵法精神が真っ先に取り上げられている事に違和感を感じた。</p>				○
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本教科書会社の「大地・八田與一」の扱いにとっても違和感があった。台湾支配のことに一言もふれない教科書では、歴史の認識・理解とずれると思う。八田與一を英雄のように扱う一面的な記述は、道徳教科書としてふさわしくない。同じく、2年の「白菊」の和解の力、安倍首相のページもえらい人のようです。おかしいと思います。</li> <li>・多くの教科書に自己評価のページがあった。教員側に文章表記と示していながら、教科書に生徒自らが心の評価をせざるを得ないとしたら、問題ではないだろうか。心の中は自由。基本的人権として保障されている。特に別冊まであって「自分自身を振り返って」という、あかつきは5段階まで示している。生徒たちが心が苦しくなるのではないだろうか</li> <li>・別冊のあるあかつきは心を誘導してしまうこわさがあると思う。</li> </ul>				○
11	<p>8社の自己評価らんを見ました。まず、内容項目は授業の手がかりで、これを評価するものではないと学習指導要領にも書いてあります。その点で</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育出版の最後のページにある自己評価は、文科省の考え方からもちがっていると思います。</li> <li>・あかつきや日本教科書も同様におもいます。</li> </ul> <p>「教出」「あかつき」「日科」においては、自己評価にせよ段階評価をおこなうことは問題であると思います。文科省も「評価」ということは言っていますが「記述により大きくくりで生徒の成長を評価する」という観点からもはずれているように思います。</p> <p>「日文」については、各教材ごとを文章による振りかえりをしていることについて。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材をすべてやること前提ですが、22の価値項目を手がかりについて授業を進めるのにしても、他の教材は使ってよいと指導要領解説書にもあり、教員による工夫した授業のさまたげないように思います。ましてや振りかえりが、段階評価も問題です。</li> </ul> <p>「学図」とも教材ごとの振りかえりは同様におもいます。</p> <p>「東書」について、「自分の学びを振り返ろう」においてABCDで○をつけることも同様に指導要領説明書の主旨からもちがうように思う。</p> <p>「教出」の「心のかがやき度」を4段階に自分なりに色をぬる点も「心がかがかやく」ことは何でしょうか。そもそも心の中を評価させてほしくありません</p> <p>最後にこれは、思想信条の自由の憲法の考え方からも絶対に採用してほしくないのは「日科」の「日本人として自覚をもち」を1レベル～5レベルまで生徒に評価させていることです。</p> <p>「光村」「学研」は段階評価や教材ごとの振りかえりが無いにせよ、自分の心の中を一冊の教科書に記入してだれの目にもふれるようにするのも問題と考えます。</p>				○
12	<p>子ども達に考えるきっかけをあたえる良いテーマだと思う。「こういった事もある」と例をあげているのもあるが、最終的には1人1人の考え方で結果を出せるような話ができる、例としてつかってほしい。</p>				○
13	<p>内容について、詳しく読むことは、なかなかむずかしいですが、例えば戦前(昭和)の歴史についての記述は、教科書によって差がみられる様に思います。現場の先生方に良く読んで評価していただきたいと思います。</p>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
14	<p>「廣済堂あかつき」出版さんのものは初めに「道徳の時間とは」という導入があり、その中にも様々な答えがある正しい答えを見つけるのではなく自分自身を見つめ、生き方を見つけるという文章があります。1つの答えに向かってしまいがちな授業でもありますし、まず導入がしっかりしている点が良いと思います。内容は少し盛りだくさんすぎるようにも思います。もう少し学生に身近な話が多くても良いかと。題材はへらし、考える時間を多くとった方が良いと思いました。ノートや最後の方にある情報社会、持続可能な社会の資料も必要な項目だと思うので、その点が良いと思います。また、1つ1つの題材に考える、はなし合うべき学習の手がかりがあるので授業としてあつかいやすく、生徒も取り組みやすいと思います。</p> <p>「Gakken」さんのものは、表紙、内容の絵やイラストなど子供が好みそうですが、導入も弱く、何を学ぶの？ということが明確になっていない印象をうけます。又、サイズも大きく教科書というよりは資料的な感じがします。クローズアップページは考えをふくらませたり、見つめ直す問いかけになるので良いと思います。</p> <p>「東京書籍」さんのものは表紙も生徒が好みそうでサイズも取りあつかいしやすいと思います。1年間のめやすはわかりやすいですが「道徳の時間とは」の導入が少しわかりづらいと思います。巻末にノートのような部分があるのは便利で良いと思いますが、教科書本文の中に記入するところがあり、現在こだわりが強いお子さんも増えているので教科書そのものには書き込むことに抵抗があるお子さんもいますから、あまり活用されない方がよいかと思ひます。テーマでふり返ろうは、テーマ別に見やすくてよいと思います。写真もイラストも子供が好みそうですし本文内容も身近でわかりやすいと思います。情報やSNS、いじめ、戦争、災害など必要な項目があります。特に、いじめた側の文章はあまりないものなので、題材として良いかと思ひます。</p> <p>「学校図書」さんのものは導入部分もなく、教科書に書き込むようになっていて絵やイラストも様々、少しまとまりのない構成に見え、使いづらいと思います。テーマに合った題材をあげ、「はい、考えて」では丸投げ感があります。よりいいいかに何をどのように学ぶべきかの道すじを示してあげる導入、1年間のめやすなど示してあげる方がよいです。</p> <p>「教育出版」さんのものはまず表紙が古くさい、生徒もあまり好まないものだと思います。一年間のめやすはわかりやすいと思ひます。しかし道徳とは？の導入がないですね。又、教科書に直接書き込むスタイルは抵抗のあるお子さんもいます。内容も生徒の身近なものは少なく、少しはなれた世界のものという題材に思われ、そこから自分自身を見つめるには少しむずかしいと思ひます。もう少し生徒の身近な内容を多めに、その他のものは少なめに入れて想像させやすく考えやすくした方がよいと思ひます。</p>		○		
15	<p>あかつき・東京書籍・学校図書・Gakken・光村を時間がなくて全部見られなかったの、特に書けませんが道徳の教科化に不安があつて見に来ました。個性を大事にもらえる授業を希望しています。</p>			○	
16	<p>・道徳の教科になったことで「道徳科で何を学ぶのか」ということが最初に示されている教科書はわかりやすく思ふ。</p> <p>・ただ、いろいろな教科書で「よりよく生きる」と書かれているが「よりよく生きる」とはそもそもどういうことなのだろう。誰にとって「よりよい」のか。と考えてしまふ。</p> <p>・また、命の尊さを学ぶという内容では、家族が生まれてくる赤ちゃんを楽しみにしていたという表現がほとんどであるが、本当に100%がそうとは言えない現代の社会。それならば、生まれるまでの母親の味わう感覚や母親の体内での胎児の成長についての記載にとどめ、生まれてきたときに周囲がそれをどう受けとめたのかを考えさせるところから学習にしてもよいのではないかと感じた。</p> <p>・現代にあわせ、SNSに関するテーマで道徳を学習するのはよいと思ふ。</p> <p>・道徳自体が、かたい、人の生き方を考える教科なので教科書の内容(表し方)はソフトタッチの児童に楽に読み進めていけるような丁裁のものがよいと思ふ。</p>			○	

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
17	<p>「教育出版」の教科書について</p> <p>①巻末の生徒の自己評価は、各教材について心のかがやき度として3段階で色をぬることになっている。そもそもふりかえりの自己評価で「心」の「かがやき度」という言い方をすることは文科省が強調する、考える、議論する道徳の目指すものではない。また、各教材を指導要領の示す22の内容項目にまとめてあるので、その内容に項目に沿っても心の自己評価をする形になり、問題が大きい。誰の目にもふれる可能性のある教科書にこのようなページを置くことは問題である。生徒の思想良心の自由の侵害にもなる。</p> <p>②巻末に都道府県別の代表的な人と言葉が列挙してあるが、単なる偉人伝に感動する道徳から転換したという文科省の方針からも違和感がある。また、選ばれた人物の選定基準もよくわからないし、誰も短い言葉で趣旨不明のものも多い。</p> <p>③教材の「六千人のビザ」は妻の幸子さんの文章をとり上げているが、史実としての検証からいうと問題点も指摘されていることもあり、単なる感動ものに仕立てられている気がする。世界情勢の中で、とりわけ日独の当時の関係にふれていないし、戦後杉原が外務省に解雇され戦後苦難の歩んだことなど合わせて学ぶことができる教材を載せてほしい。</p> <p>④3年「〇〇縄」女性が参加できない祭りを題材にして伝統文化や伝統行事に参加することを学ぶのは女子生徒への配慮がなさすぎる。</p> <p>⑤外国から見た日本人。(3年)3. 11の後のエピソードだが「日本人のよさ」を学び、最後に「世界の人たちに胸を張れるどんな人になりたいと思うか」を問う教材は日本は素晴らしいという見方をすべての生徒におしつけており、外国につながる子どもにとって対応が苦しい教材だと思う。</p> <p>以上、自己評価課題の大きい教材を多数含むという点から教育出版の採択はしないようにお願いしたい。</p>				○
18	<p>教育委員の方に学図の次の教材を読んでいただきたい。全学年にわたっている「心の扉」にある☆「礼儀の意義と、そのあり方」と「日本人として自覚をもつとともに他国を尊重する」というところです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本古来の礼節とはどんなものなんでしょうか。</li> <li>・日本風のしぐさとは？日本人として失礼のないようにとは？</li> <li>・世界の課題を考えると「日本人」という意識でかかわるのでしょうか？</li> <li>・日本人として自覚を持たないと国際貢献できないのでしょうか。</li> </ul> <p>・藤沢の子どもの中には、外国につながるものが多く住み、一緒に生活し、勉強しています。その中でこの単元を☆先生たちが、どんな思いで取り扱わなければならないとしたら学図は選択しないでいただきたいと思います。</p> <p>☆3年の「相撲」を国技として扱っていますが、外国籍の方々でささえられている相撲の問題をぬきにして、日本の伝統文化についてのみ学習することに疑問を感じます。</p>				○
19	<p>日本教科書株式会社について</p> <p>◎構成が学習指導要領4分野そのまま工夫がない。教材の番号が価値項目の数字のままで、同じ番号の教材があるので子どもたちが混乱する。教科書を使う子どもへの配慮が感じられない。</p> <p>◎教材の中で、これはふさわしい教材と思われないものがいくつもある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「14歳の責任」2年生になった子どもが最初に学ぶ教材だが、責任について教えたという意図が強すぎて、一度過ちを犯したら一生その責めを負って生きていかなくてはならないと子どもをおどしている。ここまで書くのかとびっくりする。育ちゆく子どもへの愛情が全く感じられない。</li> <li>・「和解の力」(2年)安倍首相のスピーチを載せている。アジア太平洋戦争に向き合っているとは思えない。アメリカの犠牲者にだけ向けたもので子どもたちが多面的多角的に教えることができない。不適切な教材である。</li> <li>・「ライフ・ロール」(3年)どこの家庭でも起こりうるエピソードだが、この家庭では共働きの母が家事をひとりで担っている設定。また、祖母が具合悪くなった時、最終的に母親が労働者として次のステージに進むことを断念して「家族の為に生きる」選択をしている。結末に大きな違和感が残る。家事も、介護も家族愛で乗り切れというメッセージを受けとるのではないか。ジェンダー視点からふさわしくない教材。</li> <li>・「伊勢の神宮」(3年)伊勢神宮への敬意をすべての生徒に押しつける教材。式年遷宮についてこれほど詳しく道徳でとりあげる必要があるのか、疑問。</li> <li>・「大地一八田與一の夢」(1年)台湾の植民地支配の歴史を一面的にしか学ばない教材。歴史学の成果を反映させず、良いことをしたから尊敬を集めているという教材はふさわしくない。</li> </ul> <p>以上日本教科書株式会社の教科書は藤沢の子どもたちにはふさわしくないと思うので、採択しないようにしてください。</p>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
20	<p>◎実際に拝見して気になったことを書きます。日本教科書・中2 p.152に「和解の力(込められた思い)」という安倍首相の真珠湾での演説抜粋が載っています。安っぽい詩のように過去の戦争を美化し、亡くなった兵士へのみ向けられる追悼の言葉。不戦の誓いも反省もなく一国の総理としてこのスピーチは「クズ」だと思っていますが、それを教科書に使用するなど、なにを考えているのだ。絶対にダメです。</p> <p>◎同じく、中2 p.8つまり、教科書の冒頭に「十四歳の責任」という、脅しでしかない教材が載っています。刑法、少年法、処罰と賠償責任を並べ立てて、「はみ出すな」「おとなしくしている」と言っているかのようです。14歳という一番多感な自我が芽生える大切な年頃には、締めつけではなく、人生に前向きになれるあたたかい言葉に触れてほしいです。</p>				○
21	<p>教育委員のみなさんへ (日本教科書)は採択しないようお願いします。 その理由</p> <p>1…1年の「永久欠番」人種差別の背景がかかれていない。差別されている側はじつとがまんしていることしか、まわりを動かせないという考え方が問題。</p> <p>2…2年の「14才の責任」新学期そうそうにこの教材にであった生徒はどう思うでしょうか胸が痛くなります。刑事事件を起こした場合、少年院から出たときも、地元では針のむしろにさらされ、非難の視線をあびせられ心の痛みを生うけると書かれています。一生かけて事件に向き合うのだけれど、それが「針のむしろ」ではあまりにもひどすぎる。加害者プログラムもあってよい。</p> <p>3…2年「雨のレストラン」長時間労働をどうとらえているのだろうか。ブラック企業で働く人たちの声を出させないようにしている。</p> <p>3年「ライフ・ロール」女性に対する差別の教材としかよめません。男女の役割を中学生のこの時期からすりこまれていたら女性の活やくできる社会はうまれてきません。また、高れい者問題も家庭の家族がになうことと思わせる教材です。</p> <p>2年「台湾に遺したもの」その当時「日本人が台湾人に教えたこと」に対して感想(※感謝?)していると書かれています。その当時の背景を考えてください。日本が1895～1945まで統治していたと書かれていましたが、植民地としていたのです。植民地でまずやることは教育による統制です。そこが書かれていません。</p>				○
22	<p>「読み物」本としては大変、興味深く読みましたが、作者の意図するところとちがう？と思う設問もあり、作者が知ったらがっかりするだろうなと思いました。又、日本教科書は、うわさのとおり、設問も教材もひどいと思いました。「白菊」のパールハーバーでの安倍首相のあいさつ全く信用できません。日本教科書は採択からはずしてほしいと思いました。どの教科書についてもいえることですが、作者「出どころ」は冒頭に記入すべきだと思いました。「光村」は書いてありました。</p>				○
23	<p>教育出版さんは入りやすい、多様性を理解しやすい。内容も、重量も重くない。</p>				○
24	<p>・他教科の教科書等と大きさが違う教科書(学研、廣済堂あかつき)は扱いにくいのではないかな。 ・教科書自体の教材の選び方には、どの教科書も大差ないように思えるが、付属のノートの設問が誘導的。項目立てでも違和感を覚える(廣済堂あかつき)</p>				○
25	<p>1時間だけなので、3社しかみれませんでした。小学校の時にも感じたが、「道徳」の必要性を感じません。子供たちにおしつけるような内容ばかりに思われ、日本人の美徳が強調されているなど、もっと多様性に富んだものであってほしい気がします。日本教科書会社は問題だらけのような気がしました。なぜか安倍首相の演説があるなど首をかしげることが何点ありました。教科書を採択するにあたっては、学校の先生方が推薦する教科書を尊重して下さい。</p>				○
26	<p>光村図書、巻末の生徒自身の学習成果を自問記述させるやり方は自由な記述ができそうで好感がもてる。日本教科書、各テーマの主旨をよく理解できるよう「考え、話し合ってみよう～」でお委員とをしぼって反スウさせるようにしているところはよいと思う。</p>				○
27	<p>・とにかくどの教科書も重すぎる。生徒に負担。生徒に記述させて、集めてチェックすることができるのか？→集めなくてよいと思う。 ・自己評価、振りかえりは少ない方がよい。全体感想程度でよい。 ◎生徒には日本国籍でない人も多数いるしこれから増えていく。そういう子どももいっしょに参加できるように配慮してある教科書がよい。</p>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
28	<ul style="list-style-type: none"> <li>どの教科書も、良くできていると思う。</li> <li>子供の身近な話、生命の大切さ、世界の事等の内容も各教科書に取り上げられている。授業で、子供が自分の意見を持ち、みんなで話し合えることが大切で、正直評価をするのはむずかしいと思う。</li> </ul>			○	
29	<p>思春期の子どもたちが感じれる内容のものが多くあった。話し合い、相手の気持ちを知ることが目的なんだと感じた。読書することが少ないので、感じることのできる文章に出会えることは良いことだと思った。</p>			○	
30	<p>◎光村中1『なんだろう、なんだろう-「正義」ってなんだろう。』(p128～p129) 見開きたった1ページの内容だが、大変意義深く、そして様々な視点で描かれていて、とてもよい教材と思います。まだまだ自分の見方が主な時期なので、実体験を合わせて鑑みられるとよいと思います。</p> <p>◎光村…編集の基本方針「考えたいくなる！」「語り合いたくなる！」「動きだしたくなる！」というような内容、指導カリキュラムなら大変有意義だと思います。</p> <p>◎日本教科書…指導要領対応表の「主として集団や社会との関わりに関すること」の項目が多すぎる。一人一人の個が集まる→集団なのでから、もう少し「個」を大切にしたい。「個」が豊かで創造的なら、自ずと「集団」になっても魅力的で一人一人に有意義な活動ができるのだと思う。「個」を犠牲にするのがよい国になる始まりという感じが漂い、気味が悪い。指導要領内に「日本人として自覚をもち」とあるが、それより「世界、地球に生きる一員」の方がグローバル社会に適し、他国の人と親しくなり、気持ちを育成するのでは？</p>			○	
31	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書…「輝け未来」最終ページ「集団や社会との関わり」の項目が半分を占めている。中学3年間終えたら、それぞれの進路にいくのに、「社会や集団」を考える前に、自分が社会でどんな風に役立てるか、「自分とは？」をもっと考えられる機会がないと、意味のない時期だと感じる。中学生の教科書として適切ではないと感じる。</li> <li>学校図書…家庭と連携しながら「道徳」学習を進めるとあるが、この内容に疑問が多く、子どもと一っしょに学ぶ気にならない。押しつけがましく、教科書に載せるまでもないのでは？</li> <li>日本文教出版…「公平」「不公平」その場ですら違えば、人も違えば変わるもの。それを取り上げて、何か一つの考えに誘導しようとしていそうで、違和感を覚える。日常の場面にそぐわない。</li> </ul>			○	
32	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書とは別に自己評価をするノートを使っているところは採用してほしくないです。道徳を中学生が自分を評価することは難しく、自己肯定感をさらに低くさせることにつながると感じます。</li> <li>あかつきについて…個人の意見をかけばいいのではなく、話し合い、考えあうことにつながるようになっていないのでは</li> <li>日教について…すごく違和感のある教科書。中2の最初の「14才の責任」という教材、少年法について取り上げるのは子どもがかわいそう。武士道など、今の教育になじまない。教材がどれもよくない。考え、深めさせるのではなく、押しつけ感が全体的にある。</li> <li>日文について…p120「いじめをなくすために」法律についてなど、子どもたちをただこわがらせひくつにさせるだけで、いじめをなくすことにつながるとは思えない。</li> </ul>			○	
33	<p>教出…伝統・文化・郷土を尊重、愛する態度や、礼儀、節度、節制、公德心などの内容が多く、憲法にうたわれている人権や平和などに関するものがほとんどでない。</p> <p>日本教科書…特におかしいと感じたのは、中2の1つ目の内容。必要性があるのか？</p> <p>光村…各学年の表紙”きみがひかるとき”がいい。主役は”自分”だと思える。内容も一方向だけでなく、色々な方向から考えられるようにしてある。議論しやすい導き方が多い。</p> <p>教出・日本教科書は採択されてほしくない。光村がまだよい。</p>				○
34	<p>ともかく、量が多すぎます。1時限で5～6ページも進めなければいけない。とても消化できる量ではないと思います。考えて、話し合っというなら50～60ページ程度がせいっぱいだと思います。話し合うポイントも生徒に考えさせてはどうでしょう。これで評価しようとは、無理なことです。</p>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
35	<p>来年中学生になる子どもを持つ母親です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価させる教科書はやめて下さい。</li> <li>・教科書が厚いもの、2冊になっているものは、子どもの体への負担になるので、やめて下さい。</li> <li>・子ども達が考え、議論できる内容にして下さい。</li> <li>・決まった方向に誘導するような内容、設問のものはやめて下さい。例えば教育出版3年生19「死刑制度を考える」では最初から被害者目線で書き出しが始まっています。15「卒業文集最後の二行」では、設問で全ての人に公平に接すること、とこの物語を違う問題にすりかえています。</li> </ul> <p>光村図書2年p68「いじめ」と「いじり」の設問は具体的で分かりやすく、考えやすい。ほかの会社の「いじめ」については、こう答えるべき(正しい答え)というのが見えるが光村は起きていることに当てはめたり、振り返って考えることができる。</p> <p>光村図書は読んでいてホッとします。制限や規則を守ること、正しい答えを出すことではない内容だから。→光村図書を採択して下さい。</p> <p>日本教科書3年p90「支え合いは当たり前」討論なのに、最初から答えがのっている。これでは子どもが自由に考えたり発言できない。→日本教科書はやめて下さい。</p>				○
36	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東書は色分けされており、非常に読みやすく工夫されている。子ども(生徒)への目線で編集されていた。</li> <li>・光村は編集委員会改作と明記し、国語の教科書と同じように各学年で読みやすい文章となっていた。</li> <li>・日本教科書、教育出版、あかつきは出店や編集委員会の明記がないものが多く見受けられた。また「きらめき」やかつての道徳資料からの転用が多く、教材開発の意欲が見られない。</li> <li>・全体としてはイラストや写真が多すぎて、生徒の創造性や感受性を伸ばすとは思えないものが多い。文章から考えるものにして欲しい。</li> </ul>	○			○
37	<p>所用もあってゆっくり時間をとって詳しく読む事は出来ませんでした。「学研」「東京書籍」は教科書編集の実績もあり、社会に結びつけてテーマを扱い、「教師としても使い易いのではと思いました。「日本教科書」は情緒的と思われる点もあり、結論誘導の傾向が表れていました。</p>				○
38	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.各学年の1冊1冊が非常に分厚いこと。生徒のかばんが重いことが問題になっている今、もう少し、薄くても良いと思う。</li> <li>2.主人公の行動について。意見が分かれるのは当然であるが、教師は、それぞれの回答をどう評価するのか？そもそも、心の中を評価するということはおかしい。人間は、その時々状況によって、いろいろな心の中は揺れ動くもので、ある一時期をとらえて評価できるものでは決してない。</li> </ol>				○
39	<p>各教科書に自己評価を書き入れるページがあったので比べて読みました。道徳の評価は大きなまとまりで、記述式で、人とは比べない、価値項目ごとの評価はしないと聞いております。教科書にある自己評価のページではこの原則にあわない教科書もあり心配です。</p> <p>日本教科書、教育出版、あかつきではないよう項目ごとに段階を設けて自己評価させるようになっていきます。</p> <p>東書、日文でも質問の答えが段階別自己評価になっています。これらの出版社の教科書を使うことは、道徳を狭い価値に押しこめてしまうのではないかと心配です。</p> <p>光村や学校図書のような大きなまとまりで自由に記述させる、又は、学研のように自己評価をなくしてしまっているのもよいと思いました。</p>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
40	<p>展示会を保護者・市民にみせてくださりありがとうございます。先生方がゆっくりみる時間がとれたのか心配です。私は“道徳”が教科になどなってほしくなかった。子どもたちが心をしばられてしまうと感じたのです。心を評価するってどういうことなのでしょう。北野たけし氏が“道徳の本”を出版しています。その本の中で“自分がやられたら親なことは他人にもしてはいけないという事だけ教えるのでいいのでは”と書いていましたが、私もそう思います。</p> <p>展示会を拝見しての感想ですが、教科書の他に別冊のノートがあるのは気になります。沢山記入する所があるのは子どもには心の負担になると思うのです。それと、自己評価をする欄がある教科書についてはくあつきは5段階(1.できなかった2.あまりできなかった3.普通4.よくできた5.とてもよくできた)、日本教科書はレベル1～4の評価、教育出版は星1～3個、東書A～D(A.は意欲的にできたB.できたC.あまりできなかったD.できなかった)日本文教は○をつけて評価など多感な、思春期の自己形成の時期に無理があるのではと思う。私が中学生だったらどこにチェックしたら良いのか、悩んでしまいます。光村では、学びのテーマが“自分の良さを伸ばすために大切なのはどんなことだろう”、“異なるものの見方や考え方もつ人と関わる時大切なことは何だろう”などのよびかけで、できたできないでなく自分やまわりを深くみつめ考えていけるよう配慮されているなど思いました。他の教科書と比べると地味かも知れませんが、道徳としては最適な教科書だと感じました。そして1～3年トータルにみても、とりあげている内容が話し合うのに丁度良いと思いました。でも、教科書で教えるのは先生ですから、子どものことをよくはあくしている先生が推せんする教科書が採択されることを願っています。</p>				○
41	<p>どこを基準にして選ぶか？わかりません！！</p>				○
42	<p>道徳を教科化評価をつけることにとてもいきどおりをかんじます。「日本教科書」や廣済堂「あかつき」などはさらに自己評価を数値化しかかせるようになってきているのはおかしいと思います。さらに1つ1つのたんげんの最後にこたえを誘導するような設問、こたえが1つではないものを指導のため、そこにおとしこむことのないように教科書だけで授業を行なってほしくないと思います。人権問題・平和やジェンダー視点(←このへんがとりあげられているのは「光村図書」かと思います。)にたったものを考えられる中学生(←母国が日本でない生徒たちにもはいりよのできる)になってほしいと思います。</p>				○
43	<p>・中一の道徳の導入部分について各社を見ました。みつむらがとても丁寧に説明されています。又、学研もわかり易かったです。新しく始まる道徳の授業の趣旨や目的を、先生と生徒でしっかり共有するためにとても大切だと思います。</p> <p>・22の価値項目について。数値で自己評価させる日科・教出・あかつきは問題が多いと思います。自由記述のみつむらや特に自己評価の記述のない学研はよいと思います。</p> <p>・2分冊(あかつき・日文)は扱いにくいと感じました。</p> <p>・りっぱな人や心にしみる物語が多く見られますが、毎週このような授業を受ける中学生を思うと息苦しくならなにか心配です。</p>				○
44	<p>道徳の時間にしっかりした主権者教育をやっていただきたいと思っています。その観点から教科書を読むと光村図書が力を入れていることがわかります。巻末の大きな区分でも「シチズンシップ」という項が立てられています。また社会とのかかわりをくくる概念も「共生社会」という言葉で好ましいです。またコラムにある「考えの違いを乗り越える」(1年p148)なども対立すること考えが違うことはわるいことではないということがわかりやすく述べられています。よしとけしんすけさんの「なんだろうなんだろう」は深いテーマを構えることなく中学生が考え合う、大変良い教材だと思います。全体的に子どもたちが考え、議論することのできる教材がたくさんあるのが光村図書だと感じました。</p>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
45	<p>教科になった道徳が子どもたちの価値観を押しつける科目にならないか心配しています。学習指導要領の22の内容項目について自分の心を段階評価させる教科書が登場してびっくりしています。日本教科書、教科書出版、廣済堂あかつきは除外して採択して下さい。また、教材別であれ、細かに感想を書かせたり、設問を通じて本来手がかりが良いと文科省が言っている内容項目の学びに落としこもうという意図の見える教科書が多数見られます。その中で簡素な設問で自由に考えることを保障しているのが東書・学研未来の二社であるように感じました。</p> <p>また、教科書採択は日々生徒たちに接し生徒たちにとって生きていく為に社会の重要な構成員(主権者)になっていく為に必要な学びとはどんなことか、その手がかりとしての教科書はどれがふさわしいのか現場の先生方の調査・研究が最も重視されるべきだと思います。</p> <p>ただ、大変忙しい中、十分な調査・研究をして、それを踏えた先生方との討議ができる時間が取れないとも聞いています。是非先生方に十分な研究をしていただく時間と仕組みを作って下さい。</p>				○
46	<p>教科書の中に振り返りを記入させることへの違和感があります。評価点を数値化するなど自分で記入させる教科書は選択すべきでないと思います。例えば日本教科書、あかつき、教育出版等です。また、アンガーマネジメントの手法を取り入れた日本文教出版の教科書も本来、人としてどうありたいかなど深く考慮すべき道徳の教科では、単純なハウツーのようで選択すべきではないと思います。</p> <p>自ら考え、よりよい人となる。そう考え生きていけるよう生徒たちを励ましていけるよう、相手も尊重でき様々な価値観があることを理解できる人になってもらいたいと思います。そう考えると、まず家族や学校・地域への敬愛を先に押しつけるような教材は、はずして頂きたい。日本教科書2年生の十四歳の責任は脅しともとれる文章で人は失敗しても立ち上られる社会とは真逆の発想と思います。</p> <p>男女共同参画、ジェンダーの視点から教科書を見る時、日本教科書の3年生ライフロールはなぜ母親が仕事の大事な場を守れないのか、またあかつきのアイツの進路選択では男子が女子をお前と呼び、女子は進路を男子にあわせようとするなど、ひとりひとりの生き方を大切にしている視点が欠如しているように思います。</p>				○
47	<p>読みもの資料に特化した教科書や、交通ルール、自己などの身近な事案を用いている教科書、絵や写真、マンガで取っかかりやすい工夫のある教科書、シンプルな構成で文字のみがある教科書と様々見られた。視覚にうったえる資料がイメージを持ちやすいと思う。</p>	○			
48	<p>日科…へイト出版社と関わりがありふさわしくない。明るい未来のある若者に「十四歳の責任」は重すぎるし、犯罪があることを前提に取り上げているようで不快。</p> <p>あかつき・教出…全体的に自分で答えを導き出しやすくなる話が話が多いような印象。</p> <p>この3社は価値項目を細かく評価させすぎ。価値項目を教え込むような印象があつて良くない。価値項目は教え込むより自分で考えるべきです。</p> <p>・各教科書でいじめを取り上げた話がありますが、教科書で学んでもいじめはなくなるのでは？いじめのないクラスでもいじめがある前提で話を進めなければいけないのは不自然。</p> <p>・度々「勤労意欲」「無償で働く」などの今の日本の労働環境の悪い面を助長するような話が出てくるので心配。子供世代には命が保障されるような労働環境を整えてあげたい。</p>			○	
49	<p>・日科2年p.152の「和解の力」について 安倍首相の演説分がのっています、現職総理が教科書にのことはいいのでしょうか。他の会社ではこういうことがありません。問題です。</p> <p>日科の目次の作りがほかの教科書と違います。年間計画を考えているのでしょうか。現場のことがわかってない人が作成した教科書です。問題です。</p> <p>・日科年のp22のさし絵は(写真)には原発がうっているように思います。その海で泳がせるのでしょうか。このようなさし絵(写真)を使う方がいいのでしょうか。問題！！</p>				○
50	<p>先ず、道徳の教科化には反対です。内心の自由が奪われ自由に伸びる子供の人生が、型にはめられる事です。日本教科書会社の道徳の教科書は非常に偏っていて採択には反対です。1年生のには、植民地支配の事が書かれていないで。育鵬社の歴史教科書とそっくりで、事実を一面的に書いている。2年生のには「白菊」では「パールハーバー」での安倍首相の演説が載っている。現実の首相の演説を教科書に載せるのは、首相が偏った考え方の人間である事をふまえて不適当と思う。3年生のには、伊勢神宮が載っている。特定の神、宗教をとりあげるの教科書として問題ではないか。</p>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
51	2冊構成になっている教科書(日文・あかつき)生徒も先生も大変困難な作業になると思います。対話討論が大事ですし心の内を書くそれを読むのは重要な点ではないので必要ないと思われます。同様に学習した事柄に対して自己評価のある教科書もいかなものでしょう。(あかつき、日本教科書、教育出版。東京書籍や日本文教も)ふりかえりは必要でしょうが。光村の「なんだろうなんだろう」のように、考えさせる教材は好ましいと思います。あくまでも価値のおしつけではなく、考えられる話し合われる点が大事かと。				○
52	学習指導要領の解(※解説?)を読んでみました。「考え、議論する」ことが重視されていて、評価についても、一つ一つの価値についてではなく、子どもの学習の仕方(考え議論すること)について評価すると強調されているのに、できあがった教科書は、それに反するように感じられるものもある。価値を押しつけたり、背景にあるものを考えさせないような設問になっているものはよくない。設問によって生徒を一つの方向に誘導したり、一つ一つの価値について自分はどうかと評価させたりする教科書を採択すべきではないと思う。光村は、ジェンダー主権者教育などもとりあげ、多角的に考えるという教材が多いと思う。「なんだろう、なんだろう」は深く考え、議論することができるものでおもしろいと思う。他の教材を学ぶ時にも、参考になる。大事なものだと思う。評価も1項目ごとではなく、シーズンというおおきなまとまりで自由にふりかえるやり方でよいと思う。日本教科書は教材の内容も問題があると思うが、自己評価のさせ方も問題がある。評価については教育出版、あかつきも同様だと思う。				○
53	日本教科書 「ライフロール」母親が親(義親)のために自身のキャリアを犠牲にする。夫や子は何もしない。『女性が輝ける社会』とは正反対であり、また、介護と家族の中で解決させようとする。ひどい内容だ。 「雨の日レストラン」仕事の社外への持ち出し…機密漏洩。深夜残業…過労死。時間外労働を美化していいのでしょうか？ 「和解の力」この時期に安倍首相の演説の、『いい部分』だけを載せますか？しかも演説は加害者責任に解かれていない。 教科書の巻末等に自己評価欄があるが、「チェックする教師の負担は如何に？ あかつきノート3年p23『日本人としての自覚をもち』この世の中、日本人以外もたくさんいますよね？ ×…日本教科書、あかつき ○…光村、学研				○
54	全般的に社会、集団に関わる内容のボリュームが大きい。集団については、学校生活の中でつちかうものが多く、部活や体育祭など。もっと社会の中でも多様性や国際性について多く学べる教科書を採択してほしい。 日本についても、日本以外の国の子どもたちも同じ授業を受け、評価されるのに、愛国心や日本人のすばらしさを一緒に学ぶのは辛く、そして教師も大変だ。採択しないでほしい。 ・日本教科書中2の「14歳の責任」はふさわしくない。最初の授業で14歳になる期待ではなく、不安をあおるのはかわいそう。			○	○
55	・教育出版2年。P.9家族について。イニシャルであっても書けない(書きたくない)事情に人もいるのではないか。その人のプライバシーや人権をこの授業で守ることができるのか疑問に感じます。 ・学校図書1年p.19p.43 2年p.162など。愛国心、家族愛の主張が強く感じられます。いろいろな家庭事情があるはず。一つの答えに導こうとしているように感じます。 ・学校図書1年p.151条件付きの権利よりも、基本的人権について学び考え合うことをしないと、法について誤解が生じるのではないのでしょうか。				○
56	全般的に、「努力はしないといけない。さぼることはいけない。」「仕事上命令はきかないといけない。」という意味合いのある内容が多い。義務は果たすべきだが、個人の人権を守るための制度作りが大事なのに、そこには触れず、勤勉なのは素晴らしい、仕事は奉仕?と思いきまされるのではと懸念します。自己評価、2分冊は必要ないと思います。				○
57	・日本教科書-現首相のスピーチをとりあげるの、歴史認識として問題があるのでは？ ・学研-日本の伝統文化について、外国の人が魅せられた、という視点がよかった。日本人には感じられない日本のすばらしさがグローバルに伝わってくる。				○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
58	<p>道徳の教科書を見て、広い世界の中でこれから様々な価値感に出会う10代の大事な時期に、子どもたちにとって、ふさわしい教材なのかそれとも、一定の価値観の押しつけはないのだろうか悩みます。家族愛、郷土愛、国を敬愛することなどは価値観の1つであり、一定の方向へは、子どもたちを教えこむことはできないし、してはならないと思います。</p> <p>教育出版の3年生「外国から見た日本」は、列を作り黙って待つことをよしとするのが日本人であり、日本人かくあるべしと教えているように思えます。</p> <p>学研は、2年生「お通夜のこと」3年「安全防犯チェックシート」などに共通してハウツー的にどう振るまうべきかを教え込む姿勢を感じます。1つの文章から様々な角度で考えることが本来必要なことと思います。</p> <p>日本教科書は、現役の内閣の演説分を2年生「和解の力」で載せ、現在ウソやいいのがれがなかったかを問われている現政権の責任を考えると、この教科書は選んではならないと思います。</p> <p>学研の「よりよく生きるための22の鍵」とは何だろう？文科省の決めた22の項目を教え、望ましい人間を作ることなのだろうか？「家族愛」といっても、親がいないまた虐待を受けた子、そして日本はずばらしいと言ってもこの教科書を使って学ぶ子どもたちのうち、外国につながる子どもたちもいる、様々な環境、立場の中に生きる、子どもたちに一定の価値感への誘導をしない深く考え、行動できる人になってもらえるよう忙しい中先生方にはより一層がんばって頂くことになると思うとつらくなります。私たち市民がよりゆとりのある学校になるようサポートしていけたらと思います。よろしくをお願いします。</p>				○
59	<p>日科(生き方を見つめる中学校1)私のいいところはどこ？短所だと思っているところも、見方を変えれば長所。→悲観的にならず前向きに生きれる。</p> <p>永久欠番42→黒人差別の酷さ、誹謗中傷にめげず差別の壁を乗り越え、黒人の存在感を示した。</p> <p>学研(明日への扉)償い→過去に犯した交通事故の損害賠償を払うゆうちゃん。七年目にようやく「送金をやめるよう」遺族に言われる。でも現実でもこういう話はあるだろうか？遺族に(理由つけて)金払わない加害者。全部払うまで許さない遺族という姿が目につかぶ。</p>				○
60	<p>「あかつき」等、2分冊になっているのはどうか。教材が重すぎる。又、心の問題内面を本当に正直に書けるとは思えない。もし、書いたとしたとして、先生は本当にそれに答えられるとは思えない。節度を持つ、法やきまりを守ると同時に、一人一人の人権や権利について考えることが不足していると思う。</p> <p>「日本教科書」色々な話の最後で話し合いのテーマを決めてしまっていると感じた。一つの方向に導かれるような気がする。最後の心の成長を振り返りましょうでは、社会のあり方に疑問を持つことや、発言をすることの大切さにふれていないので一方的な感じがする。大人に都合の良い子どもであることが良いことのような…。</p> <p>「光村図書」編修趣意書の基本方針が、「生徒一人一人が自ら考え共に学び合うことによりよりよく生きる力を育みたい」であり、①考えたい②話し合いたい③動き出したいの方針が、とても良いと思います。一章ごとの考える観点も一つにしばらず3つあること、見方を変えてと、考え方の方向が、多様なのも良いと思います。自己採点表のないのも良いと思います。</p> <p>小学校では光村を使用しているそうなので、つながりもあると思います。</p> <p>「教育出版」最後の有名人一覧表は良くありません。人がより良く生きるとは、有名になることではないと思います。</p> <p>これだけの内容を週一時間で話し合う授業はできるのでしょうか？</p>				○
61	<p>「光村図書」はジェンダーについて考えるための内容が良いと思います。3学年ともについている「なんだろうななんだろう」もわかりやすくよいと思う。</p> <p>「日本教科書」や「あかつき」のように自己評価を数値でかきこむようにしているのはよくないと思います。道徳を教科にそして評価をするというのは、とても問題があると思います。自分の心のうちをかくして、先生のもとめるこたえを言える子だけがよい評価になりそうでもとてもこわいと思います。教科書も設問などをつくっており、とても「こたえ」に誘導しているような感じがします。教科化となると、ここまでおわせなければいけない、などと単元をしようかすることだけに、おちいってしまうのではないかと危惧されます。たとえばクラスでなにか問題がおきている時でも、道徳の時間などは使えなくなってくるのではないのでしょうか？ここまで子どもたちを管理しなくてはならないのでしょうか。ちがう意見、少数意見もうけいることのできる指導ができるのでしょうか。</p>				○
62	<p>・日本教科書2年生「白菊」には問ってつけたように安倍首相のパールハーバーでの演説を載せている。現在の特定の政治家を唐突に載せ、偉人のような扱いには違和感が大きい。</p> <p>・日本教科書3年生に伊勢神宮が載っている。特定の神・宗教をとりあげるの教科書としておかしい。</p>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
63	<p>日本教科書は採用しないで下さい。</p> <p>理由                      (1) 中学校2 p.148「白菊」で、                      ・安倍自民党トップを載せているから。教育は政治的に中立でなければならない。                      ・安倍さんは、モリ・カケ問題で不正を行い、国会でウソを言っている。不道徳な人物である。                      ・真珠湾奇襲攻撃は、宣戦布告なき不正義の戦争であるのに、それをインペイしている。                      (2) 中学校3 p.148「伊勢の神宮」で伊勢神宮は天皇家の神を祭っている。その特定・特別な神社を、生徒にすり込むのは正しくない。</p>				○
64	<p>教育出版は採用しないで下さい。</p> <p>理由(1) 中学道徳2 p.168肥沼信次の生涯                      ・「反ナチスを堂々と宣言する」ではなく、自国・日本にての「反軍国主義」を載げるべきである。(2) 中学道徳3 p.20広島原爆に対して、まず、日本の加害があったから原爆となった事を明確にすべきである。米国の被害の上で、オバマの演説の内容につながる。                      (3) 中学道徳3 p.30ハゲワシと少女に対して。そもそも、アフリカが今の状況になったのは欧米の責任である。その全体の構造悪を、根本的な原因をかくしての教材は問題である。</p>				○
65	<p>光村の1～3年「なんだろう」2年「桃太郎の鬼退治」3年「一票を投じる」3年「希望の義足」3年「命の選択」は話し合いができる内容。                      教育出版「平和への願い」などはお互い話し合いができそうな内容だと思う。                      東京書籍2年「渡良瀬川の鉈毒」はお互い考え合いができる内容だと思った。                      日本教科書2年「雨の日のレストラン」3年「礼儀はなぜ必要なのか？」3年「ライフロール」など、働くって奉仕なのか、礼儀は形なのか、いろいろ疑問を感じるどころがありました。</p>				○
66	<p>日本教科書の「14歳の責任」は犯罪を予防する為なのかもしれませんが「もしあなかが〇〇したら、こんなにひどい人生になってしまう」とあまりにも強く書いてあるような気がして怖いです。                      ワークブックが付いていたりするのはちょっと変だと思います。成績判断に使わないとはいえ、そういうものがあれば、先生もそれを見て判断してしまうのでは。あと、数値で出来てる出来てないの自己判定もおかしいのでは。                      ↓                      「学研」のやんわり、いろいろな子ども達が自立的な考えをまとめる程度がよいのではないかと思います。                      色々考えて、他の違った立場や意見がある事を知るのが目的なので、ある決まった方向に子供の考え方を形成してしまうのはイヤです。                      「ライフロール」→女の人は家族を優先して生きないといけない、とか                      リテラと言うサイトに出ているのですが(本当ですか?)                      「日本教科書」という会社は同系の会社で普遊社というヘイトマンガ、ヘイト本を出版していると有りました。もっとひどいのもありました。日本の戦争の美化や「日本人が一番良い」とか、かた寄せた会社だとしたら、この会社の教科書は採用されたら困ります。</p>			○	
67	<p>先生方が日ごろ子どもたちの実態に合わせて、教材を選びとりくんできた道徳の時間が教科書ができてどうなるか？強制されない環境で授業が行われることを切に願います。                      あかつきの教科書を見て、別冊があることにおどろきました。内容項目にそっくりあてはめて書かせることに疑問を持ちました。別冊は心を内容項目に誘導するもので、別冊のある教科書は選ばないでほしいと思います。特に最後のページの「自分自身をふりかえって」の1～5段階に自分で〇をつけることは、文科省が評価は文章で、という一方で生徒たちには5段階で自己評価させていいというのか。よく検定に通ったと思います。こういう本来自由である心をこの項目におしこめてしまう危険があると思います。日本教科書は学習指導要領に教材が並び、先生方は使いにくいと思いました。                      同じくあかつきの『樹齢7千年の杉』に「7千年といったら日本の歴史でいうと神代の頃にあたるであろうか」(2年 p.14)があり、おどろきました。歴史に神代の頃という認識はまちがっています。道徳でも正しい歴史認識によってかかれた内容の教科書を採択して下さい。そして先生方が生徒たちに差別のこと、国際協調のこと、平和のことを考えさせることができる教材を扱ってほしいです。自由に考えを言えるよう、教育委員会のご尽力と、教育委員の方々の学校の先生と協力した高い視野での採択をのぞみます。</p>				○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	教科用図書見本本の内容や特徴に関すること	関係者	教育	保護者	市民
68	<p>・日本教科書 2年「14歳の責任」14才になれば刑事責任が生ずるということを教えたい教材のようでしたが、一度犯罪を犯すともう人生は取り返しがつかないということを強調する教材と感じます。犯罪を犯した者の更生や社会復帰に意味がないのかのような教材には問題があります。人間はまちがいを犯すものだし、それを乗り越えておとなになることを教える道徳という教科で、このような「おどし」とも思える教材を使って、教師はどう子どもに教えるのでしょうか？また、生徒のなかには犯罪歴をもつ親族や親戚がいる子もいるでしょう。そういう子への配慮のないこの教材は道徳教育にふさわしくないと考えます。</p> <p>・日本教科書2年「和解の力」オバマ大統領の広島訪問を受けての安倍総理大臣のハワイ訪問時の演説を掲載しています。まず、現職の総理大臣の政治上での発言を教科書にのせることに違和感を覚えます。また、この演説は歴史的検証も経ていないし、学問的知見のないこのような教材をとってふさわしくないと考えます。</p> <p>・日本教科書3年「ライフロール」 働く母親が家族の世話のために昇進をあきらめるという内容です。使い方によっては現代の社会の問題を掘り下げることができるかと思いますが、女性が働くということはこういう困難があるのだということを女生徒が感じてしまうのではと心配になります。働くことはすばらしいことを教える教材であってほしいと思います。</p>				○
69	輝け未来が一番よかった。大人の押しつけが少ないと思った。	○			

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	その他の意見	関係者 教育	保護者	市民
1	道徳が教科になったことで、今まで先生方が自由な教材で生徒たちに合った内容を指導してきたことが、なくなってしまう心配をしています。「考え、議論する」道徳になるよう、それにふさわしい教科書を採択してください。又、日々生徒たちに接し、生徒たちのことをよく知っている先生方の推せんする教科書を採択してください。			○
2	基本的には、現場の先生が、これを使って授業をしたいと思い、選ばれたものを使って欲しいと望みます。とかく、「声」の大きい、「態度の大きい人の声」が耳に入り易い中、声は小さくとも、少数であっても、多様な人の意見をきき、深く考えること、意見は違ってもお互いに尊合うことを、子供たちに学んで欲しい。全体的に自己評価は不必要です。まず、「道徳」を教科化するのに、時代を逆行させるキナ臭さを感じ、展示をみに来ました。教科として、「～の心」「～意志」「～の態度」「貢献」などの国が求める形を求められ、それにまじめに、一生懸命にとり組む子どもたちの心が狭い規範にしばられることなく、みずみずしく自由で、自ら伸びる力が育つものであって欲しい。日大ラグビーの生徒さんのような人権に関わる、権力者には従わなくてはならないような、日本の古い人権インキは、そろそろ変えなくてはならないでしょう。パワハラ、セクハラ…なくすためにも。			○
7	現場の先生の意見を最優先にして選んで頂きたいです。			
8	日々接している生徒たちにとってどのような教科書が良いかを一番よく理解されている先生方のご意見を尊重して頂きたいと思えます。今までも「道徳」について研究されてきたとのお話を伺い、より、その気持ちを強く持ちました。よろしくお願ひ致します。ありがとうございました。			○
9	藤沢市の実態や学校の様子を知っている先生方の意見を尊重し採択されることを願っています。			○
10	かつて(戦前)のように心の自由をなくすような授業ではなく偏った価値観へ導くことのないような授業となればよいと思えます			○
11	教科としての道徳について現場の教師の意見(教科書指導を含めて)を尊重してほしい			○
12	・自由な学校現場での扱いができ、「考え、議論する」ことができる教科書を選んで下さい。 ・学校の先生方の教材に対する目は、専門家として、大切にされるべきで、学校からの「教科用図書調査」を尊重して採択をお願いします。 ・教科書はあくまで「主たる教材」という目で、道徳を進めていけるよう、学校現場の自由な教材発掘、教材研究、教材使用を励まし、生徒たちの心の自由が保障される時間であってほしい。教育委員会の皆様方の学校現場と委員会とが尊重・リスペクトしあうオープンな関係を期待し、採択されますようお願い致します			○
15	教科書の選択にあたっては現場の先生方の意見を何よりも重要視してもらいたい。			○
16	道徳の教科化に不安があつて見に来ました。個性を大事にしてもらえる授業を希望しています。		○	
17	道徳は子どもたちに教えるだけでなく、親子で考える(親子で教科書を読む)時間があるとよいと思う。最近の中学生は…という内容がいくつかあったが、その中学生を育てている親世代にも、やはり道徳の学習がいまいちど必要なのではないだろうか。		○	
18	この学校ではないですが、メモを見るためにスマホを出したところ、注意されました。写真をうつすことはやめた方がいいですが、スマホのメモを見てアンケートを書くことは、OKにしていきたい。			○
19	道徳を教科化することにも反対でした。でも、やるなら、まず「人権教育」でしょう。誰もが尊敬され、生き生きと人生を歩んでいける社会を描くべきでしょう。子どもといえども一人の人間です。その心の中に入りこんで「愛国心」だとか「親を敬え」だとか「女は家庭に」だとか、時代錯誤な教育はゴメンです。それは憲法違反でもあります。教科書採択では憲法に照らして、まちがいのない教科書を選んでもらえるよう、強く望みます。			○
20	評価に関して この長後地区には、外国につながるお子さんも多く住んでいると聞いています。その中で「日本人としての自覚をもち」に1～4レベルで自己評価させるのです。心が痛みます。			○
21	どの会社の教科書を読んでも、物語としておもしろく読みましたが、「道徳」という枠にはめてしまうことへの疑問がますます大きくなりました。徳目についても話し合いをするには、無理を感じます。道徳は日頃のできごとから、読書から、話し合いから、学び身についていくのが「自然な」学び方と思いました。教科化は必要ありません。			○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	その他の意見	関係者	教育	保護者	市民
22	他の中学では2時間なのに、ここだけ1時間でした。見るには短すぎます。学校の事情もおありとは思いますが、今後は他校同様2時間にして下さい。				○
23	・道徳が教科になって心に成績をつける。おかしいと思います。 ・学校の先生方が推薦する教科書を採択してほしいです。				○
24	道徳は人とそれぞれの価値感、生き方が関係してくる。教師もしかり、“担任”だけでなく、道徳授業に複数の教員がかかかれるとよい(学年でとりくむとか) ◎先生方の意見尊重した教科書採択を願う。				○
25	成績のつけ方が親としては不安。			○	
26	・教科科される「道徳」ということは、ある程度その教科のねらいに子ども達が達するかで評価を受けるということで、息苦しいなど感じる。教科書の文章をよむと、押しつけがましい印象を受けた。「思いやり」もちろん大切であるが、「それを自ら出すエネルギーが子ども一人一人にあるかどうか」そういうこと柄も関係してくると思うので、教科科されたからといって、どの子もその場その場でねらい通りの事に至るか疑問である。 年令的にも反発の多いこの時期の子ども達にとっての「適切な道徳」は学校生活はじめ、日々の暮らしの実体験が全てであるだろうから、その実体験をしっかり味わい、そこから学び身につけている。健全な心と身体でいられるような学びが、道徳の教科科化以前に必要なであろう。			○	
27	・現実の子どもの姿、それからこれから「自分を見つめ、社会に羽ばたく」子ども達を考えると、光村図書を採択してほしいと思います。編集の基本方針「生徒一人一人が自ら考え、ともに学び合うことによって、よりよく生きる力を育みたい」このねらいこそ、大切な要素だと考えます。 過度な愛国心や集団の中で個を消すのが大事とうたうような教科書の使用は、子ども達の健全な成長に必要なありません。			○	
28	・全体的にいじめをとりあげているが、いじめはよくないことは誰でもわかってることで教科書をよんだだけではなくなるわけではない。 ・子どもを道徳をつうじてどう評価するか先生の力量が問われる。非常にむずかしい問題。学校で研修など先生も勉強の機会をたくさん与えてほしい。			○	
29	まず、道徳科を教える先生は誰ですか。理科や英語やその他の教科は専門にいますが、道徳科はどうでしょう。誰も道徳の評価はできないのでは。評価する先生はおそろしく大変ですね。正解を導くのではなく、色々な考え方感じ方を皆が認め合い、人としてどうあるべきか自分ごととしてとらえられるよう話し合われるのを望みます。個人が尊重され、全体の中でうもれないよう決して押しつけでなく授業をして下さい。				○
30	今の政治状況を考えると、政治家のみなさんに勉強してもらいたいことが多くあります。				○
31	授業中だけでなく、日常の態度も含めた評価となる、と伺いました。 子どもたちが日常的に評価されることへのプレッシャーを考えると不安です。また、評価する先生方もとても大変だと思います。せめて、高校入試には、道徳の評価は使わないでほしい。と思います。いじめや思いやりが多く取り入れられていますが、現実とのギャップに苦しむ子どもが増え、ますますひどくなるのではないのでしょうか。学校も、友人関係も苦しいものにしたくないです！！また、家庭にまで、道徳を持ち込ませよう、という意図が見えます。現実はこの理想の家庭で育つ子どもは減り、いろいろな課題があったり、形があったりするはずなのに、押しつけの美しい？！家庭像みたいなものを授業でやって何になるのでしょうか。憲法にもある「個人」を大切に授業を望みます。みんなががまきを守ったり、がまんしたりすることを教えるのではなく、人との違いを知り、自分も他人も大切にできる授業を望みます。現場の先生方が、今の子どもたちの状況を一番し知っておられるし、その子どもたちに一番ふさわしい物を選べると思いますので、先生方の意見や研究成果を最大限取り入れて、採択して下さい。				○
32	視覚(動画)から考えさせる項目がないことも今後の教科書へのテーマになると思われる。	○			
33	各社とも、生命、自然、人間、世界や文化とのつながりをテーマにしており、生徒がディスカッションするのは面白そうだと思いますが、それを教科として評価するのは反対です。現場の先生の声をよくきいて採択して下さい。				○
34	「学校における働き方改革」が問題になっている昨今、教師の時間外勤務を減らそうという動きがある。その一方で道徳を教科化したり、評価したり美徳の授業を取り入れて教師に負担を強いている。相矛盾することを平気でやっている政府のやり方が納得できない。				○
35	私は子ども(孫)を学校に預ける立場で、教育のプロではありません。短期間にたくさんの教科書を読んで、比較し、評価することはできません。ですので、中学校の先生方の調査、研究の結果を尊重する採択をお願いします。教科書を実際に使う先生方の意見がよい授業につながると思います。				○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	その他の意見	関係者 教育	保護者	市民
36	道徳教育は、本来、家庭で親が示すもの、学校で授業で、ということにはなじまないと思います。どうして、成績をつけるのでしょうか？道徳は大人が、きちんと示すことだと思います。			○
37	現場の先生方の意見をやくさんとりいれてもらいたいと思います。			○
38	・「考え議論する」授業で意見や見方の多様性を尊重し気付きの多い教科を目指して頂きたいです。その為に、複数の先生による授業などの工夫を是非お願いします。 ・より良い教科書を選び、それを授業に反映させる為にも、日々生徒に接している先生方のご意見を尊重してください。			○
39	道徳が教科化され、教科書を使って教えることになる時、現場の先生方の意見を尊重して頂きたい。しかし、一方的に価値を教えこむようなことのないようにお願いしたい。特に教材に歴史的にみるとどうか、他国からみるとどうかの視点は大切だと思います。			○
40	先生方の調査・研究を尊重して下さい。 道徳という心のあり様を評価するという道徳の教科化はしてはいけないと思います。意見を出し合った時、少数意見になってしまった生徒が気まずい思いをしてしまうような場面が心配されます。ディベートの大切さを教えるには先生の力量も試されてしまいます。又、子どもの心に本当に響くであろう教材は少ないです。授業で求められる答えと子どもたちが本当に思っていることが一致するとは思えません。		○	
41	そもそも、道徳とは、上から目線で子供を枠にはめるべきでなく自然と生長の段階で、父母や大人・先生達の行動を見て、身に付くものと考えます。又、ある情報によると、2024年から高校の教科書で現在の「近代社会」を「公民」に換えるとの事。これは育鵬社の教科書問題、今年から始まった小学生の道徳、来年から始まる中学生の道徳は心の問題と点数化するのは非常に危険を感じます。歴史を逆回転して欲しくありません。			○
42	そもそも道徳の教科化がおかしいのですが、すでに決まってしまったので、せめて教科書は様々な価値観を認めあえる話ができるものを選んでほしい。学校の先生達も、教え込まないでほしいです。一人一人が委縮することなく、顔色をうかがうことなく、授業に参加できますように。先生達もよく教科書を読みこんでいらっしやうと思いますので、先生達の御意向に沿った教科書が選ばれるとよいのですが。			○
43	日常の授業、生徒指導を通して、子どもたちの現状を一番よく知り、どのような教科書を使って、どのような授業をすればよいかを一番よく知っているのは学校の先生方であると思う。先生方が専門的な見地から教科書を研究した結果を教育委員会は尊重してほしい。また、「平和条例」を持つ数少ない都市である藤沢市の子どもたちにはふさわしい教科書を使ってほしいというのは市民の願いであり、保護者とともに市民の意見も尊重してほしいと思う。			○
44	どの教科書を選ぶかで、自治体の民度がわかります。藤沢市として恥ずかしくない選択をしてください。教師、保護者の意見を尊重して下さい。			○
45	・道徳を教科として評価しなければならないことに疑問。道徳の授業の中だけでの評価ならば、授業の中だけで子どもの道徳感をみることは難しいし、子どもの日常全体のことをみたくて道徳を評価するならば、それは教科から逸脱していると感じる。どちらにしても評価することが問題。先生はどのように評価すればいいのか非常に難しいと思う。また、別冊のノートを使って子ども自身に評価させるなんて、自己肯定感を高められるとは思わない。ノートを使って先生の判断材料にはしないほしい。		○	○
46	答えありきの、討論ではなく、多様性を考え合い認めあえるような教材、授業であると良いと思います。			○
47	子ども達が話し合い出来る教科書を。徳目を押しつけられるような教科書は選んでいただきたくないです。			○
48	広い視野で多方面からのとらえ方を提示することで子ども自身が、考える余地を与える教科書を求めます。一つの物語で一つの答えを導き出そうとする思惑を特に、日本教科書からは感じました。また、日科では子どもたちに記号を使った自己評価を行っているが、心の成長は目に見える形で他者と比べるべきではないと思う。教育のプロとしての、現場の先生方の研究も生かされる余地のある教科書を望みます。			○
49	私が現役生の頃は、道徳の時間とは名ばかりでロングホームルームと化し、クラスの皆でドッジボールしたり今度行く遠足の班決めをしたりしていた。なのでこういう教科書で授業をおこなえば、少なからず生徒の心の教育になるのではと思う。 レディースデー、女性専用車両、「女子のみ更衣室があり男子にはない学校」という男性差別問題も内容に入れてほしい。			○

平成31年度使用教科用図書意見書

中学校会場

番号	その他の意見	関係者 教育	保護者	市民
50	<p>全部の教科書を見ることはできませんでしたが、そもそも道徳とは何でしょうか。今の社会の中で大人がどのように生きているか、どのような社会かを見つめずに、子どもにだけ、都合の良い価値観を押しつけようとするのはどういことでしょうか。道徳の教科化には反対ですが、その中でも光村は子ども一人一人がよりよく生きるためにどうしたら良いかを考えているように思います。</p> <p>どの子にも生きる権利があることを念頭により良い教科書が選ばれるよう期待しています。又現場の先生方の意見を大切にしてください。このような展示の場を催けて下さったことに感謝いたします。</p>			○
51	<p>現場の先生の意見をきちんと聞いてください。藤沢市の小学校道徳の教科書の時のように少しでも問題の少ない教科書がえらばれることを望みます。</p>			○
52	<p>・道徳が教科になること自体がおかしいです。内心に関わることに成績をつけないで欲しい。・学校の先生方が推薦する教科書を採択して下さい。</p>			○
53	<p>・本が沢山あるので全部は読み切れませんが ⊗ルールはなぜ必要なか憲法や少年法の理念である未来を担う子どもたちを育てる視点がすばらしい教科書をつくってほしい。</p> <p>・実際につかう先生たちでではなく教育委員会など教育行政機関だけに採択権限があるのは本当ですか？</p> <p>・自分と他人が“どうかかわるのか”は教科書でおしつけられるものではなく、子供たちが実生活で失敗をしながら育むものだと思います。偏った子ども像や歴史感を押しつけ素晴らしい教科書をつくってほしい。そういう、教科書で学んだ子どもたちがやがて、すばらしい大人になってほしい。</p>			○
54	<p>道徳は大切だと思うが、教科として道徳の授業をやり、評価することは教育ではないと思う。民主主義を大切にしてほしい。</p> <p>私は昔の修身の時代に育った。道徳が教科になると、そのにおいがして心配です。</p> <p>採択にあたっては、学校の先生方の意見を尊重してください。</p>			○
55	<p>現場の教育者、先生方の意見を優先して、採択して欲しいと思います。</p>		○	
56	<p>日本教科書という会社が道徳教科書に特化した新しい会社ということを知り、興味をもち、重点的に読みました。(1)に書いたように問題のある教材を使っていると感じます。このような教材を掲載している日本教科書の教科書が藤沢市の子どもたちに使われないように望みます。</p>			○